

**令和7年度**  
**第4回越前おおの産業ブランド力向上会議**  
**資料**

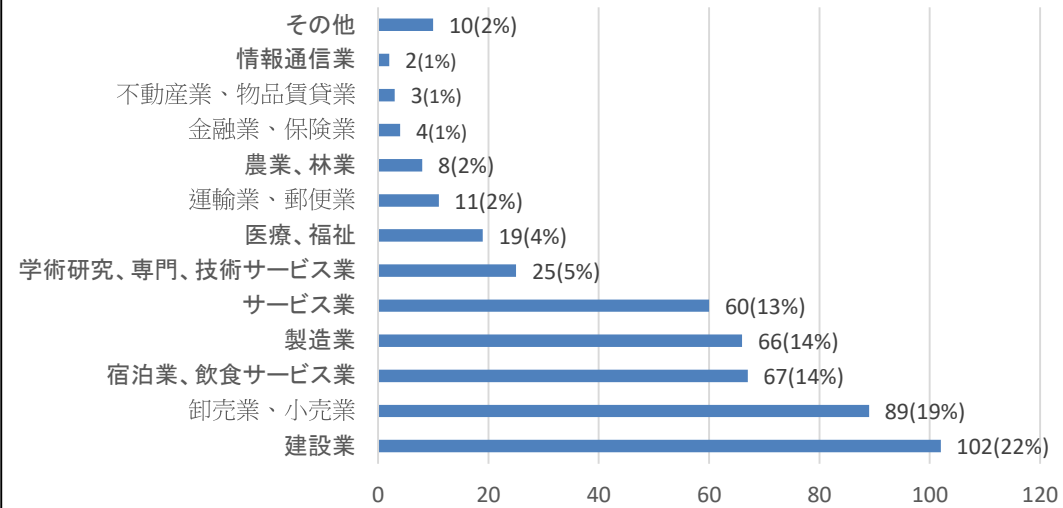
**令和8年3月19日**

# 1. 今年度実施したアンケートの結果について

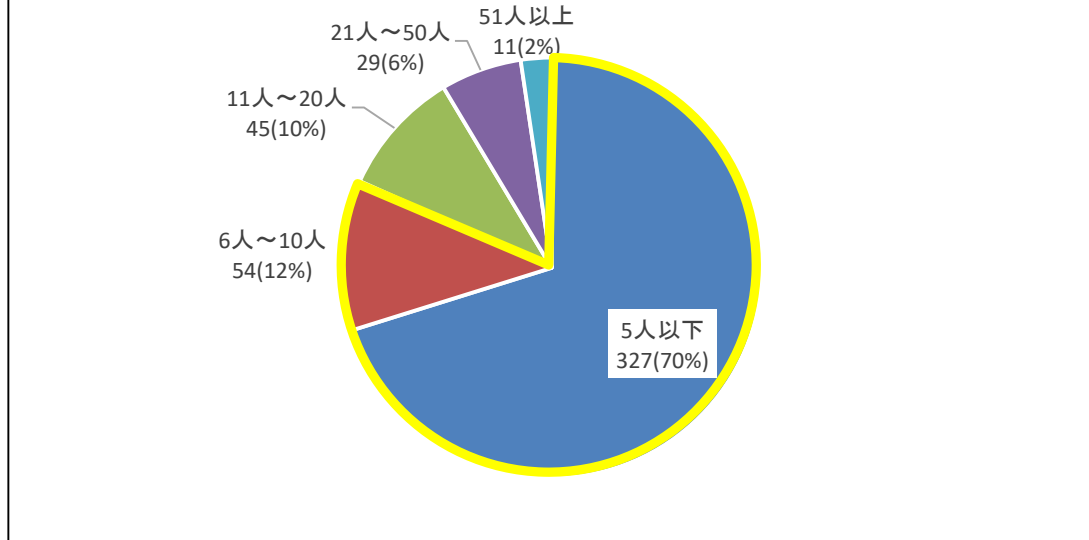
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

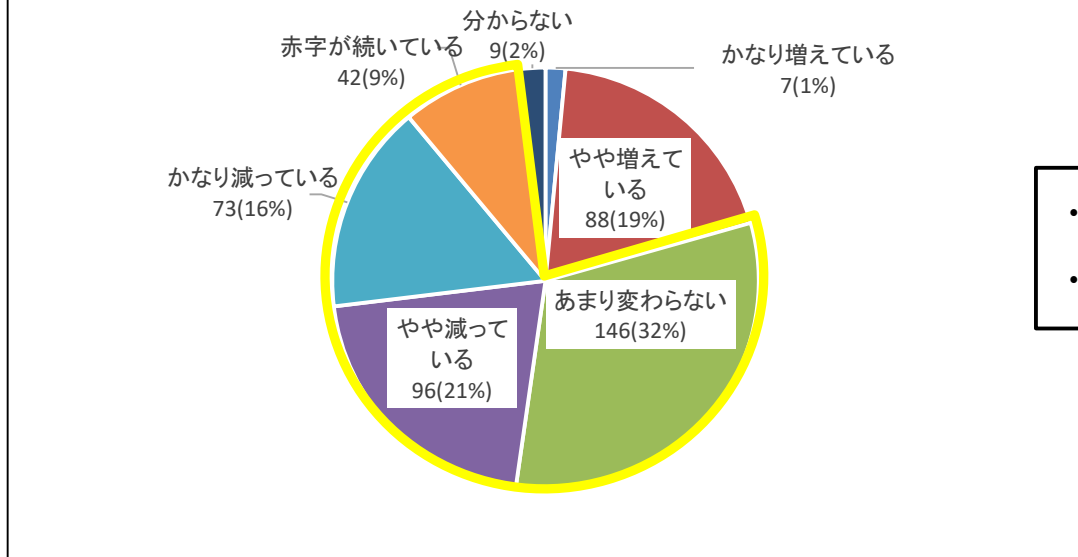
### Q 1. 主な業種(売上高の最も高い業種)



### Q 2. 従業員規模



### Q 4. 3年間の利益(最終的な儲け)の傾向 (n=461)

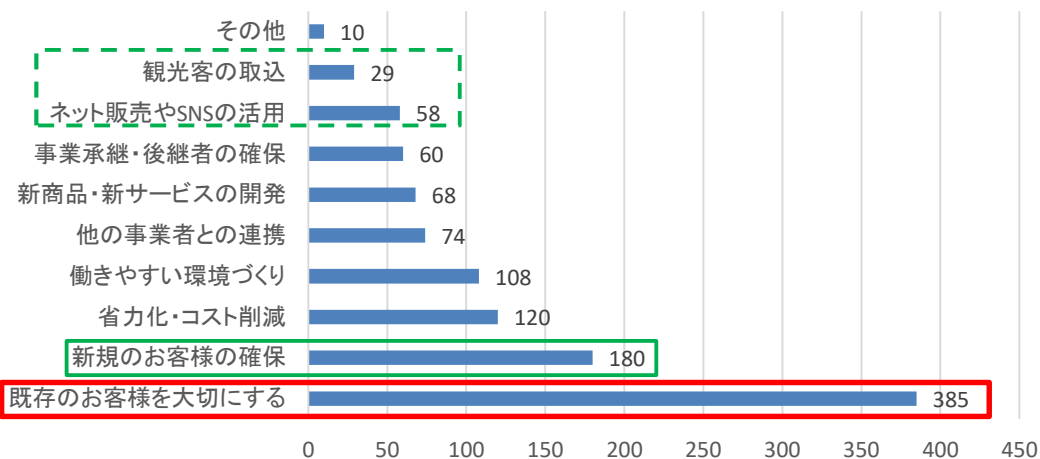


・約8割が、利益は横ばい～減少～赤字で、厳しい状況  
 ・価格転嫁の難しさや人手・コスト増が影響か

# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

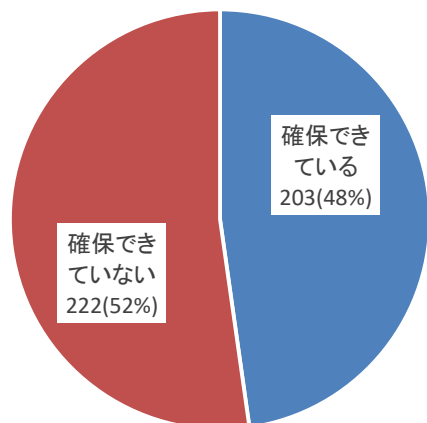
※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

## Q6. 事業を進めるうえで重視している点 (3つまで) (n=460)



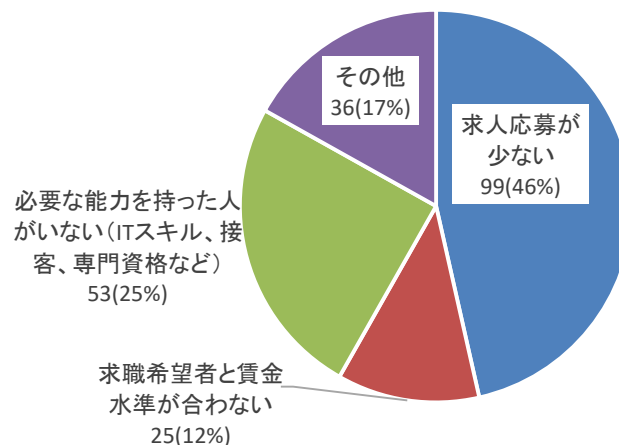
- ・「既存のお客様を大切にする」が突出
- ・「新規のお客様の確保」は2位だが、「ネット販売やSNSの活用」「観光客の取込」などは低位。
- ・厳しい社会情勢の中で、守りが強く、攻め（新規販路・外需）は相対的に弱い

## Q10. 人材確保の状況 (n=425)



## Q11. 人材が確保できていない主な理由 (n=213)

※Q10で「確保できていない」と回答した事業者のみ回答

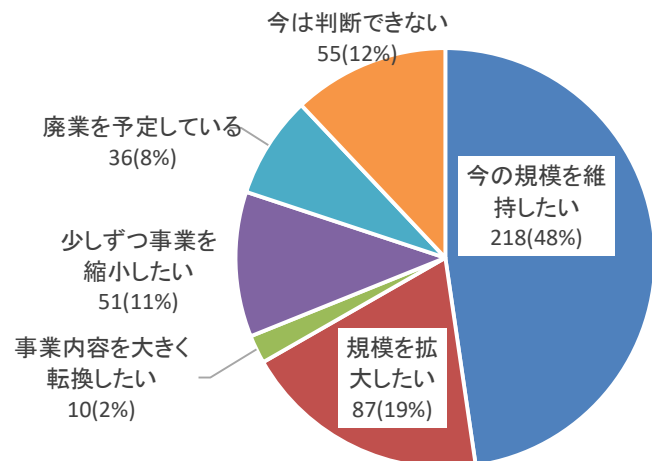


- ・約半数が確保できていない状況
- ・理由として、「求人応募がない」「必要な能力を持った人がいない」の割合が高く、ミスマッチが起きている

# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

## Q14. 今後の事業の方向性 (n=457)

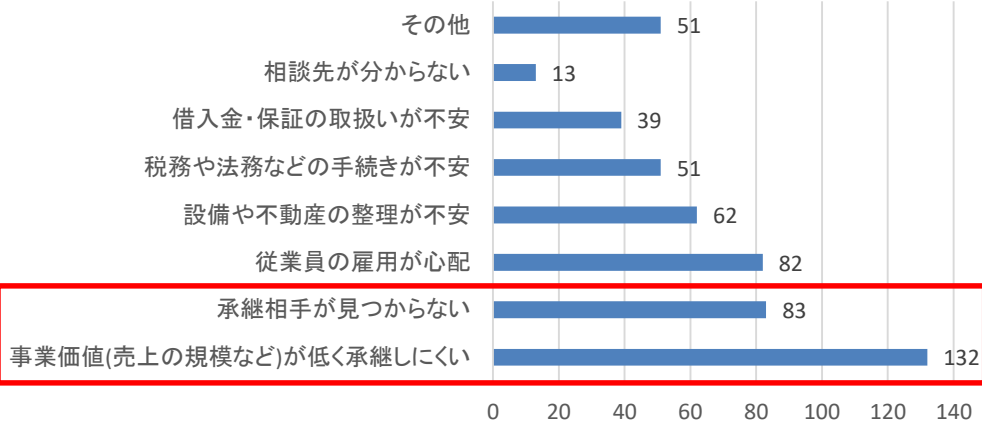


- ・規模維持志向が多数
- ・挑戦の背中を押す仕掛けが必要

- ・事業価値に対する自己評価の低さと承継相手に対する不安が強い
- ・後継者とのマッチングを後押しする支援が強く求められている。

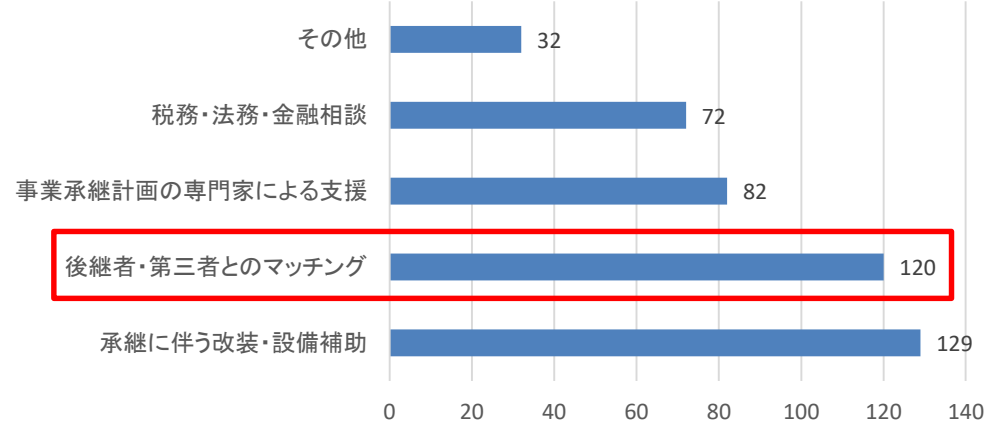
## Q17. 事業承継に関して不安に感じていること (3つまで) (n=330)

※Q14で「廃業予定」と回答した事業者は回答不要



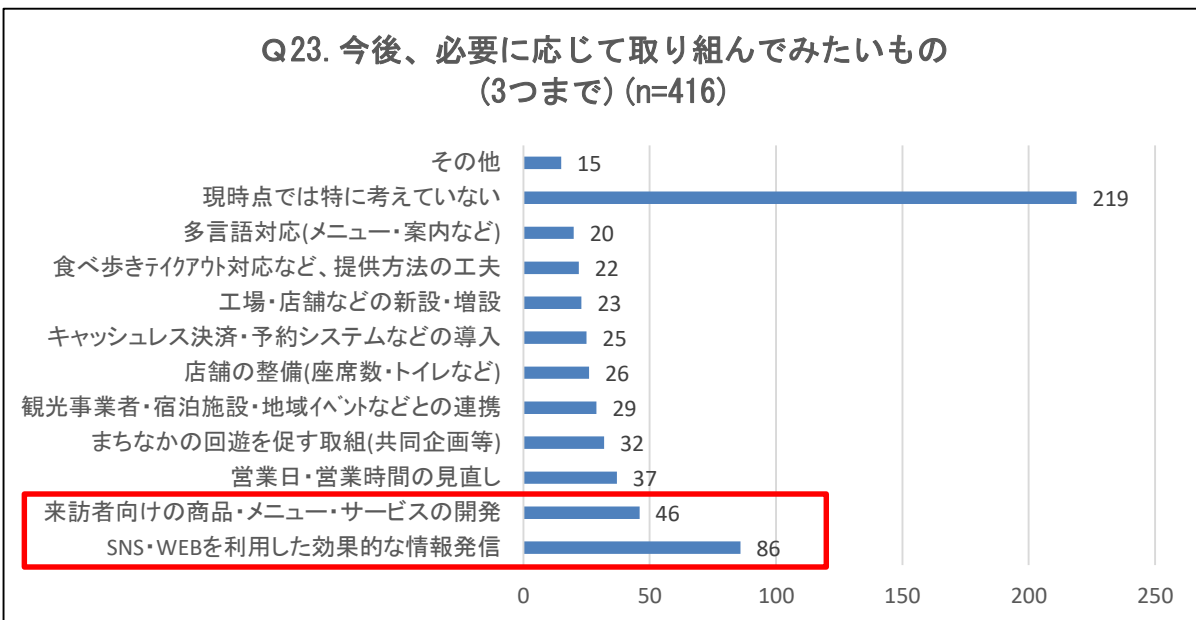
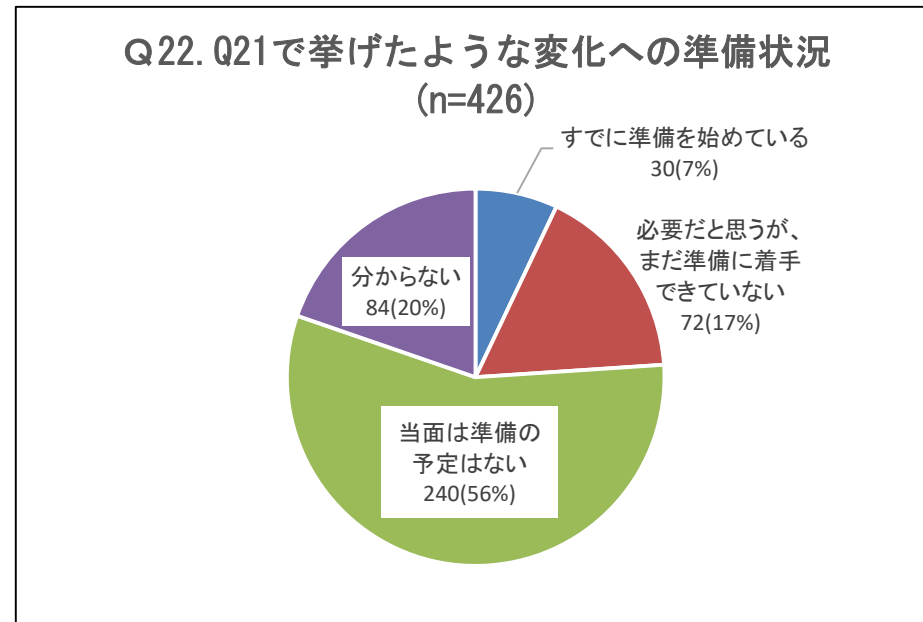
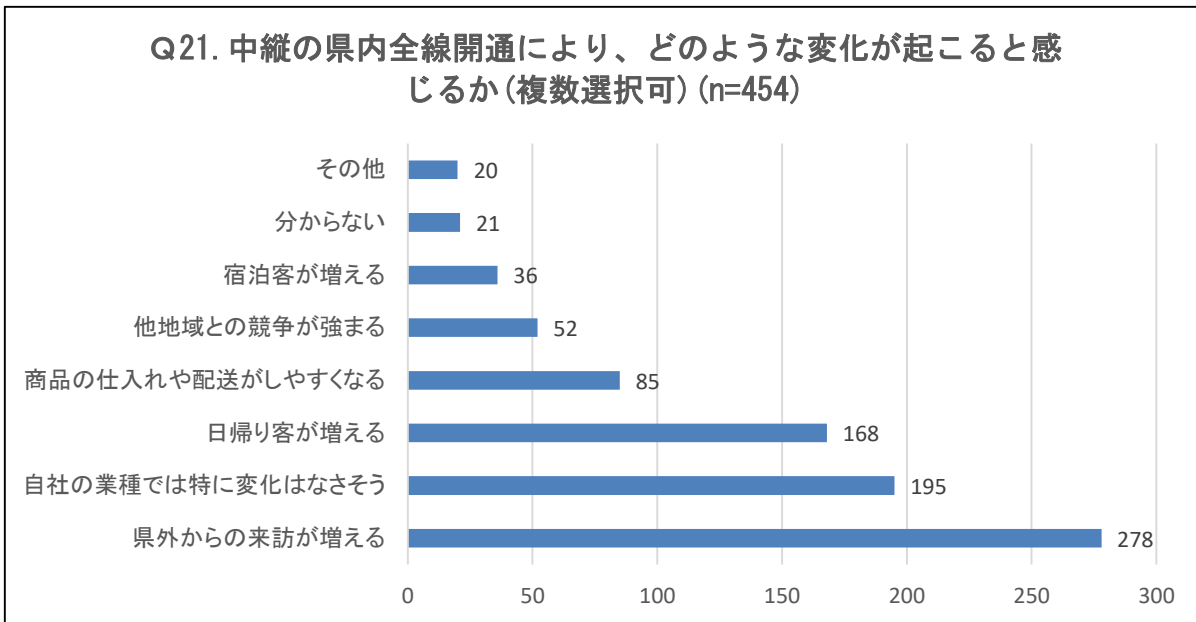
## Q18. 事業承継に必要なと思う支援 (3つまで) (n=310)

※Q14で「廃業予定」と回答した事業者は回答不要



# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

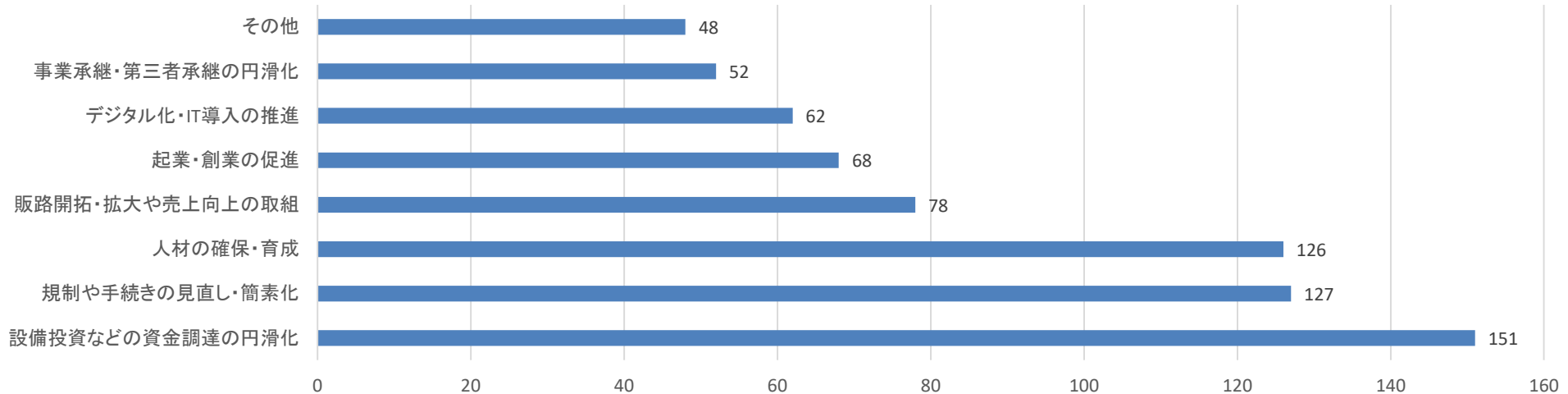


- ・ 来訪者増、商圈拡大、アクセス向上など、外部からの機会は広く認識されている
- ・ 一方で、そうした期待に対する準備や対応は未着手が過半で、認識と準備にギャップがある

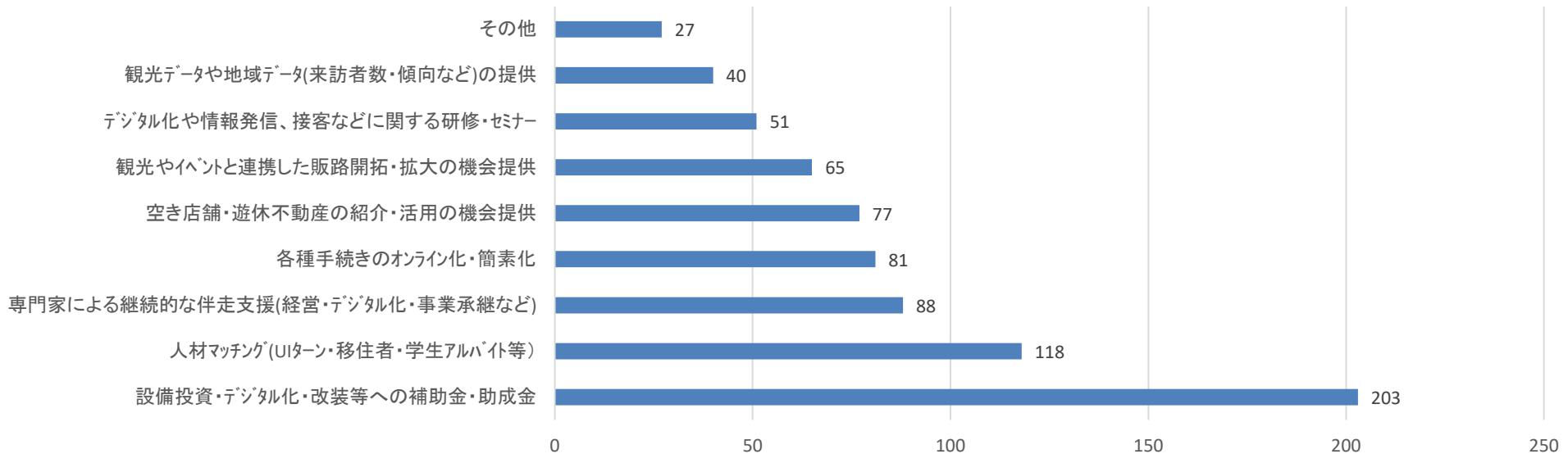
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

## Q24. 今後、行政に特に力を入れてほしい分野(3つまで) (n=413)



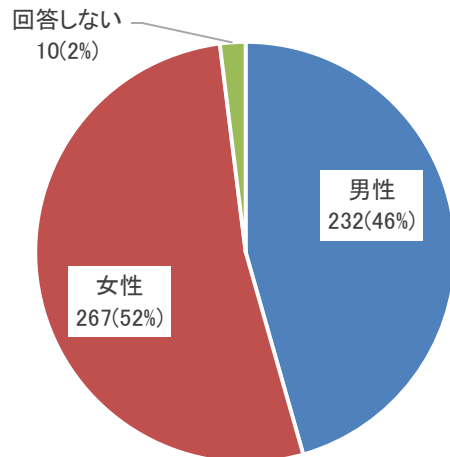
## Q25. Q24で選んだ分野について、どのような支援の形があると良いか(複数選択可) (n=388)



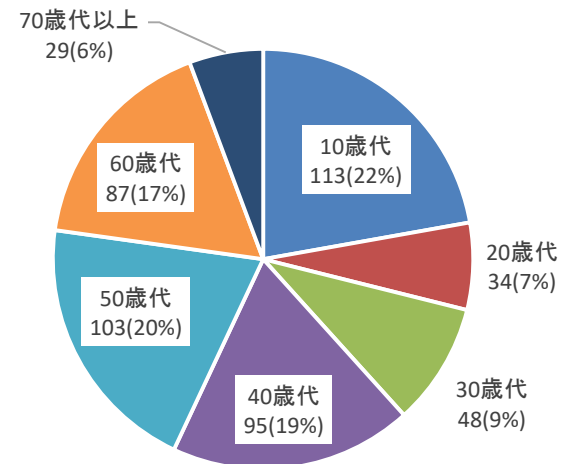
# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

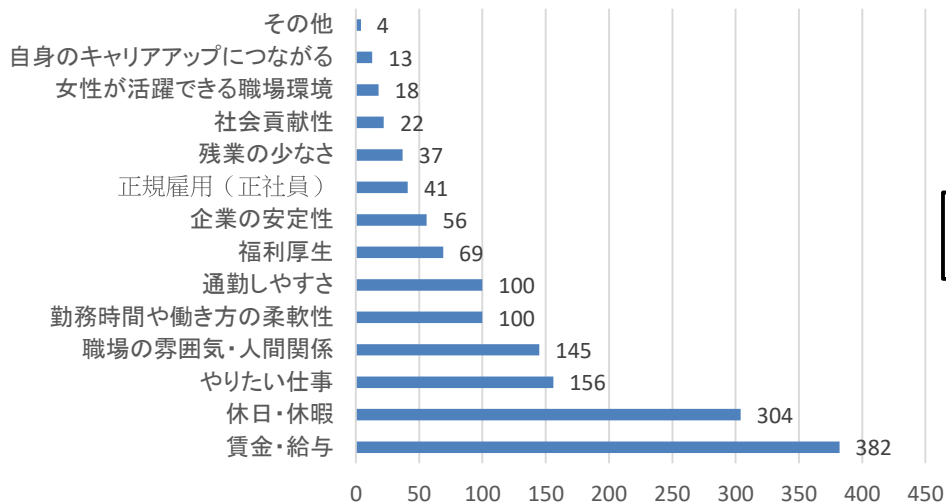
## Q 1. 性別



## Q 2. 年代



## Q 7. 働く際に重視する点 (3つまで) (n=505)

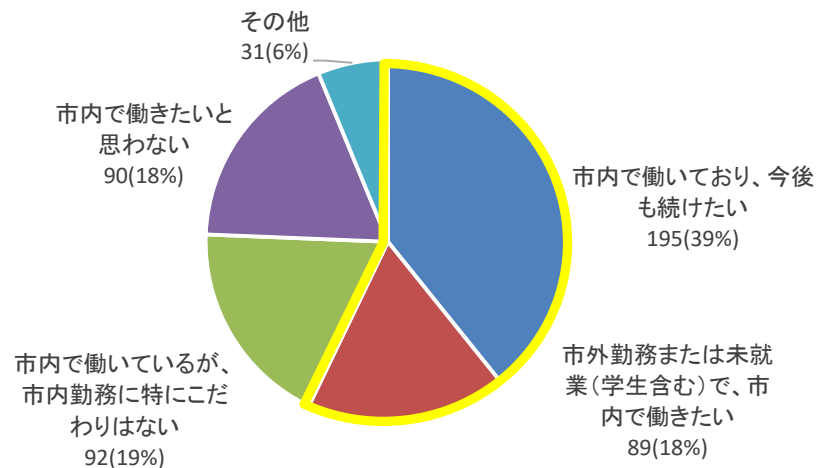


・給与、休日、仕事内容を重視する人が多い

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

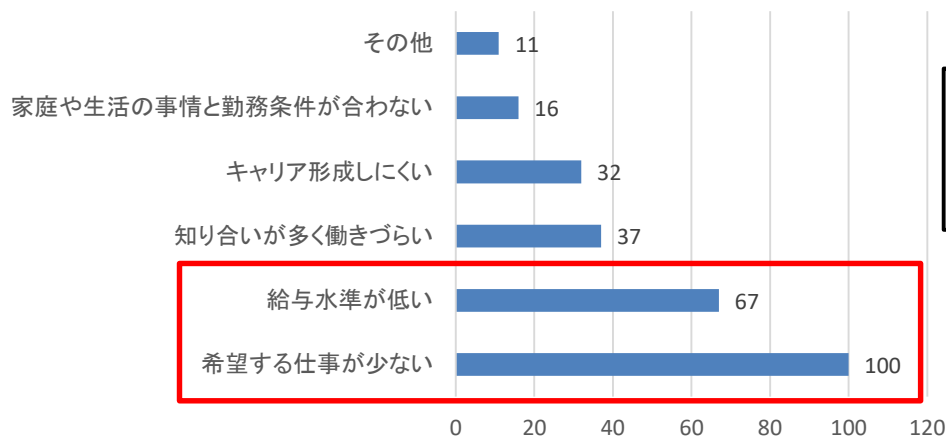
## Q 8. 市内での就業についてどう思うか (n=497)



- ・市内で働くことに前向きな層が過半
- ・市内で働きたいと思わない、またはこだわらない層も一定数いる

## Q 9. 市内で働きたいと思わない理由(複数選択可) (n=157)

※Q 8で「市内で働きたいと思わない」と回答した方のみ回答

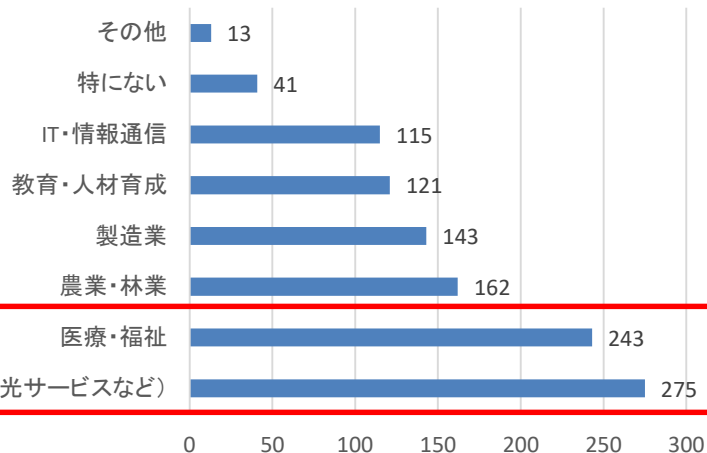


- ・最多は「希望する仕事がない」「給与水準が低い」
- ・職種と条件のミスマッチが主因

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

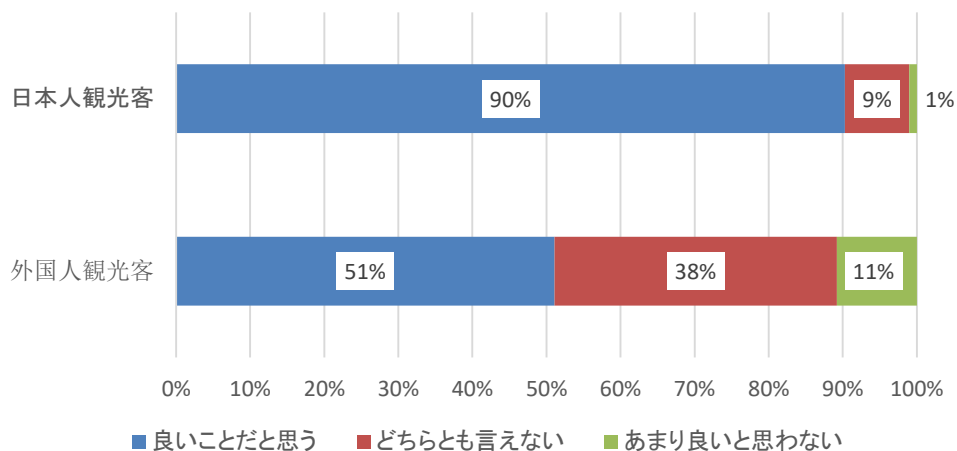
※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

Q17. 大野市で伸びてほしい、あってほしい産業・業種(3つまで)



- ・ 最多は観光（宿泊・飲食・サービス）。
- ・ 次いで医療・福祉など暮らしの基盤も上位
- ・ 中縦による来訪機会を活かした観光業の成長と、日常サービスの充実の両立が求められている

Q19. 日本人・外国人の観光客が増えることをどのように感じるか



- ・ 国内観光客の増加は肯定が大多数
- ・ 外国人観光客は賛成が約半数、慎重層も約4割
- ・ 慎重理由として受入体制やマナーなどへの不安が挙がる

## 2. 新たな産業戦略の骨子（案）について

# 新たな産業戦略の骨子（案）

## 現状、課題の整理

- ・ RESAS<sup>1</sup>やFTAS<sup>2</sup>などの各種統計
- ・ 事業者・市民アンケートの結果

現状を踏まえた  
課題の整理

<sup>1</sup>RESAS：産業構造や人口動態、人の流れなどのデータを集約・可視化する政府の分析ツール。産業構造の分析には「経済センサス-活動調査」等の公的統計を含む。

<sup>2</sup>FTAS：来訪者アンケート等のデータを活用して福井県観光の実態を多角的に見える化する県のツール

## 施策の体系

- 観光業
  - ・ 周遊滞在型観光の推進と戦略的プロモーション
  - ・ 持続可能な観光運営と地域経済の活性化
- 商工業
  - ・ 事業者の稼ぐ力の向上と創業・事業承継の支援
  - ・ 道の駅の魅力向上とまちなかの賑わい創出
- 働く環境
  - ・ 多様な人材の雇用促進
  - ・ 人材育成の支援と働く環境の向上
  - ・ 企業誘致と働く場の創出

※後期基本計画に示された施策に準拠。本戦略では、この方向性を踏まえつつ、今後具体的な実行内容を検討

## 基本理念と位置づけ

- 第六次大野市総合計画後期基本計画（R8～R12）との整合  
「観光業」「商工業」「働く環境」のありたい姿に整合  
※令和11年春の中縦開通（東海北陸道接続）により、人流・物流の拡大が見込まれ、事業拡大や観光消費額の増大を図るビジネスチャンスが到来
- 基本理念、新たな産業戦略の位置づけ  
後期基本計画のありたい姿の実現に向け、産業分野を推進する戦略とする
- 関係機関、団体との連携  
大野商工会議所、金融機関、ふくい産業支援センター、福井県事業承継・引継ぎ支援センター等と官民連携で推進

## 成果指標（検討）

後期基本計画に定められた評価指標を基本としつつ、各取組の成果がよりの確に把握できる指標がある場合に、必要に応じて補助的な指標を検討する

【参考：後期基本計画の評価指標】

- 観光業  
宿泊延べ人数、観光サイト閲覧数、観光入込客数
- 商工業  
ふるさと納税寄附額、創業者数、道の駅産直の会商品売上高
- 働く環境  
働く人にやさしい企業の新規認定数、子育て世代にやさしい企業の新規認定数、工場新設等に伴う雇用創出数

# (参考) 後期基本計画「観光業」

## ありたい姿

中部縦貫自動車道が東海北陸自動車道と結ばれ、人がつながり地域がつながる、新しい交流の輪が広がっています。天空の城 越前大野城や日本一美しい星空、九頭竜の恐竜・化石、北陸最大級の道の駅「越前おおの 荒島の郷」などの魅力的な観光資源が生かされ、事業者による受け入れ体制が整い、多くの観光客が買い物や飲食、観光体験を満喫しながらゆっくりと滞在・周遊し、地域経済の循環と活性化が進んでいます。

## 現状と課題

- 年間約200万人の観光客が訪れているものの、宿泊者は全体の5%未満にとどまり、観光消費額は低い水準です。観光関連事業者による新規事業や創業を後押しするとともに、観光客の周遊を促し、滞在時間の延長を図る必要があります。
- 星空保護区®の認定を受け、事業者による星空観賞プログラムや土産品・グルメ開発など、誘客の取組が進んでいます。星空ツーリズムを一層推進するため、星空ガイドの活用や事業者との連携強化が求められています。
- 南六呂師エリアでは、「六呂師高原開発計画」に基づき、事業者や県と連携したキャンプ場の整備や、CO<sub>2</sub>削減に向けたうら館の木質バイオマスボイラの導入など、自然環境の保全に配慮した観光開発が進められています。計画を着実に推進し、さらなる誘客につなげる必要があります。
- 観光誘客や地場産品の販路拡大により、持続可能な観光地域づくりを進めるため、令和5年に（一財）越前おおの観光ビューローが設立され、稼ぐ観光の取組が進んでいます。地域の稼ぐ力をより高めるために、（一財）越前おおの観光ビューローとの連携を強化していく必要があります。
- 福井県は全国と比較して外国人観光客の来訪が少なく、本市も例外ではありません。そのため、受け入れ環境の整備や積極的な情報発信が求められています。
- 中部縦貫自動車道の九頭竜ICまでの開通や北陸新幹線の敦賀延伸による高速交通ネットワークの整備が進み、中京圏や首都圏からの観光客の増加が期待される好機にあります。特に中京圏への情報発信を強化し、道路網を活用したさらなる誘客促進の必要があります。
- 観光客の移動手段が不足しているため、交通情報の提供や二次交通の充実、交通サービスのデジタル化など、円滑に移動できる環境が求められています。
- まちなかエリアでは、越前大野城をはじめとする観光文化施設の活用やフォトスポットの設置、観光客の駐車スペースを確保するための越前おおの結ステーション駐車場の有料化などに取り組んでいます。さらなる誘客に向けて、各施設の魅力を向上していく必要があります。
- 観光客の属性や行動、観光消費額などのデータが不足しています。効果的な観光施策を講じるため、データの把握・分析を進める必要があります。

# (参考) 後期基本計画「観光業」

## 施策

### 周遊滞在型観光の推進と戦略的プロモーション

- 観光消費額を増やすため、宿泊施設や観光関連サービスの充実など、受け入れ環境の強化に向けた取組を支援します。
- 観光客に訴求力のある城下町や名水、星空、恐竜化石、食文化などの観光資源を継続して磨き上げます。
- 市内の二つの道の駅と、「まちなかエリア」、「和泉エリア」、「六呂師高原周辺エリア」の三つのエリア、また、本市と近隣自治体をつなぐ周遊滞在型観光を推進します。
- 観光客向けの交通情報の提供や既存の公共交通やレンタサイクルなどを活用し、移動手段の充実を図ります。
- 道の駅「越前おおの 荒島の郷」や道の駅「九頭竜」において、大野ならではの商品や観光情報を発信し、道の駅から観光施設や店舗などへの周遊を促進します。
- 六呂師高原の活性化に向けて、県や事業者と連携し、「六呂師高原開発計画」に基づく取組の推進や、星空や自然を生かした観光コンテンツの開発に取り組みます。
- 外国人観光客の誘客に向けて、事業者や近隣自治体と連携して受け入れ環境の充実や情報発信の強化を図ります。
- 効果的な観光施策を実施するため、本市に来訪した観光客の属性、行動、指向、観光消費額などのデータを把握・分析します。
- 中部縦貫自動車道を活用した誘客を強化するため、中京圏をメインターゲットに情報発信します。

#### 主な取組

- 観光資源を活用した誘客と情報発信、○広域観光団体による広域周遊企画の実施、○六呂師高原の活性化、○外国人向け体験観光開発支援と情報発信の多言語化、○ビッグデータを活用した観光分析

### 持続可能な観光運営と地域経済の活性化

- 観光客が訪れたいくなるよう、観光施設の魅力向上に努めるとともに、施設の維持管理に要する経費を抑え持続可能な観光運営を行うため、観光施設の最適化を図ります。
- 地域経済の活性化に向けて、(一財)越前おおの観光ビューローの運営体制の強化を支援し、観光関連事業者や関係団体等との連携を進め観光を通じた稼ぐ力の向上に取り組みます。

#### 主な取組

- 観光施設の環境整備、○将来を見据えた施設管理の実施、○越前おおの観光ビューローへの支援

# (参考) 後期基本計画「商工業」

## ありたい姿

中部縦貫自動車道が東海北陸自動車道とつながり、人の交流や物流の拡大など、新たな経済活動が進む中で、事業者による付加価値の高い商品やサービスの提供により、リピーターの増加や販路の拡大が進み、稼ぐ力が向上しています。また、まちなかを中心に魅力的な店舗などが創出され、地域経済が活性化しています。

## 現状と課題

- 令和3年経済センサスによると、市内の商業は347店、約320億円の販売額があり、うち飲食料品小売業が85店、販売額約102億円を有しています。工業では101事業所、約550億円の出荷額等があり、うち電子・デバイス産業が5事業所、出荷額等約217億円と最も多く、次いで繊維産業が36事業所、出荷額等約50億円となっています。
- 福井県商工会議所連合会が実施した事業者へのアンケートによると、事業承継を希望する割合は27.4%、後継者不在で廃業を考える割合は25.2%となっています。関係機関・団体の連携により、相談体制を充実し、事業承継を促進する必要があります。
- まちなかでの創業を促すため、飲食・小売店舗の新築や改修などに支援をしているものの、活用実績は少ない状況です。ニーズや特性に合った支援策の提供や相談体制を充実する必要があります。
- 商店街ではイベントを開催し、賑わい創出に取り組んでいるものの、通常時の来訪者の増加につながっていません。イベントの見直しや情報発信など来訪者の増加に向けた取組が求められます。
- 近年の原材料やエネルギー価格の高騰が事業者に影響を与えています。また、人材不足などにより事業の拡大や新分野への進出を困難とさせています。
- 新たなビジネスの創出や高付加価値商品の開発を促進するなど、商品や事業者の価値を高める取組を進めています。引き続き、事業者の稼ぐ力を高めていく必要があります。
- 令和6年度のふるさと納税の寄附額は約2億7千6百万円で、前年度比約1.5倍に増加しました。さらに、ふるさと納税の寄附額を増やすため、返礼品の提供事業者、返礼品の種類、高価格帯の商品やサービスを増やすことが求められています。
- 事業者におけるインターネット上での情報発信や商品の取扱量が十分ではありません。インターネットを通じた販路の拡大を促進する必要があります。
- 道の駅産直の会の商品（農産物等）売上高は増加傾向にあるものの、県外来場者からは土産品を求める声が多いです。中部縦貫自動車道の県内全線開通を令和11年春に控え、来場者のニーズに合った魅力的な商品の品揃えを強化する必要があります。
- 道の駅「越前おおの 荒島の郷」は来場者数・売上高ともに増加傾向にあり、道の駅「九頭竜」もコロナ禍以降は増加傾向にあります。施設の魅力向上、客単価を上げるための高付加価値商品の提供、道の駅と観光施設や店舗をつなぐ取組を強化する必要があります。

# (参考) 後期基本計画「商工業」

## 施策

### 事業者の稼ぐ力の向上と創業・事業承継の支援

- 事業者の稼ぐ力の向上につなげるため、天空の城 越前大野城や日本一美しい星空、九頭竜の恐竜・化石、北陸最大級の道の駅「越前おおの 荒島の郷」など魅力ある地域資源や素材を活用した商品開発や新たなビジネスの創出などの取組を支援します。
- ふるさと納税ポータルサイトにおいて地場産品やサービス、体験メニューの情報発信を強化するとともに、インターネットやSNSを活用した事業者の販路拡大などを支援します。
- 創業や事業承継を促進するため、大野商工会議所や金融機関などと連携した相談体制を構築し支援につなげます。
- 企業の安定した経営や、創業の促進のため、金融機関と連携して社会情勢に応じて制度融資の改善を図ることで、事業資金や初期費用の調達を支援します。

**主な取組** ○商品開発への支援、販路拡大への支援、○ふるさと納税の推進、○創業・事業承継への支援

### 道の駅の魅力向上とまちなかの賑わい創出

- 道の駅に魅力ある商品を揃えるため、産直の会や出店者協議会と情報共有や意見交換を行い、農林水産物や観光資源などを活用した商品開発に取り組む会員を支援します。
- 道の駅「越前おおの 荒島の郷」や道の駅「九頭竜」において、大野ならではの商品や観光情報を発信し、道の駅から観光施設や店舗などへの周遊を促進します。
- まちなかの賑わいを創出するため、まちなかの現状や課題を整理し、関係機関・団体と連携を図り、まちなかへの出店支援に加え、空き家活用など新たな取組を検討します。

**主な取組** ○産直の会出荷者への支援、○まちなかへの出店支援

# (参考) 後期基本計画「働く環境」

## ありたい姿

中部縦貫自動車道が東海北陸自動車道とつながり、魅力ある企業の進出や創業・事業拡大により働く場が広がり、働きやすい環境の整備も進む中で、若者や高齢者、女性、子育て世代など、誰もがイキイキと働いています。企業では、多様な人材の確保・育成や新技術の活用、人材のシェアなどが進み、労働生産性が向上し、新たな働き方につながる好循環が形成されています。

## 現状と課題

- 市が実施したアンケートにおいて、「将来市外に住みたい」と回答した高校生の半数が「市内に働きたい場所がない」ことを理由に挙げています。若者が住みたくなるよう、企業の魅力発信や魅力ある企業を誘致する必要があります。
- 令和7年4月以降、企業は65歳までの雇用確保措置を講じる必要があります。働く環境は変化しており、新しい知識や技術を修得するリスキングをはじめ、さまざまな成長意欲に応じた学びへの支援が求められています。
- 人材確保を進めるため、大野商工会議所やハローワークが企業の情報発信を支援しています。企業の多様な人材の活用に関する意識を高める必要があります。
- 企業においては、夫婦で子育てする時間を持つことや、男性の育児休業の取得促進が求められています。DX化やAIの活用などにより業務の効率化を図るとともに、男性が育児休業を取得しやすい職場環境を整える必要があります。
- 大企業に劣らず処遇の良い企業や子育てしやすい企業が本市にあることについて、若い世代へのアピールが十分ではありません。若者や女性の確保と定着に向けて、企業はワーク・ライフ・バランスの実現と、多様な働き方ができる職場環境の積極的な発信が求められています。
- 市内には希望する職種の募集がないことなどを要因として、市外で働く人がおり、令和2年の国勢調査によると、市外への通勤者は4,419人となっています。市外への就業者が市内で働くことができるよう、企業の誘致や創業、既存企業の成長が求められています。
- 誘致を進める企業からは、人口減少や少子化に伴う人材確保への不安、豪雪地域への警戒感が聞かれます。令和11年春の中部縦貫自動車道の県内全線開通によるアクセスの向上を、企業誘致につなげる必要があります。

# (参考) 後期基本計画「働く環境」

## 施策

### 多様な人材の雇用促進

- 若者や女性の企業への就職を促進するため、伝わりやすい媒体やツールを活用した企業の魅力発信や企業説明会への出展、育児休業の取得などを支援します。
- (公社)大野市シルバー人材センターや関係団体と連携し、企業における高齢者や外国人、副業人材など、多様な人材の確保を支援します。
- 「大野市働く人にやさしい企業」や「大野市子育て世代にやさしい企業」の認定を受けた企業をPRし、多様な人材の確保を支援します。

**主な取組** ○企業の魅力発信・向上への支援、○多様な人材確保への支援

### 人材育成の支援と働く環境の向上

- 国や県、大野商工会議所などの関係機関・団体と連携して、企業が求める人材育成を支援します。
- 労働生産性の向上や賃上げを図るため、中小企業が行う先端設備などの導入を支援するとともに、国や県のDX化支援策の活用を促進します。
- 「大野市働く人にやさしい企業」や「大野市子育て世代にやさしい企業」の認定制度を通して、企業の労働環境の改善を促進し、企業による子育てと仕事を両立できる環境づくりの取組を支援します。

**主な取組** ○人材育成への支援、○労働生産性の向上・賃上げの促進、○子育てと仕事の両立支援

### 企業誘致と働く場の創出

- 魅力ある企業の誘致に向けて、中部縦貫自動車道の県内全線開通によるアクセス向上と災害に強い立地性、企業立地助成金や雇用促進奨励金などの支援制度により、物流やIT関連をはじめリスク分散を検討する企業などに誘致活動を展開します。
- 中部縦貫自動車道や一般国道158号の整備効果、除雪体制が整備されていることなどを求職者に発信し、誘致企業の雇用を促進します。
- 若者や女性の働く場の選択肢を増やすため、eプレイスおおのや空き店舗等を活用して、IT関連企業の誘致やバックオフィス業務をはじめ事務系業務の創出を図ります。

**主な取組** ○魅力ある企業の誘致、○事務系業務の創出

# 新たな産業戦略策定スケジュール

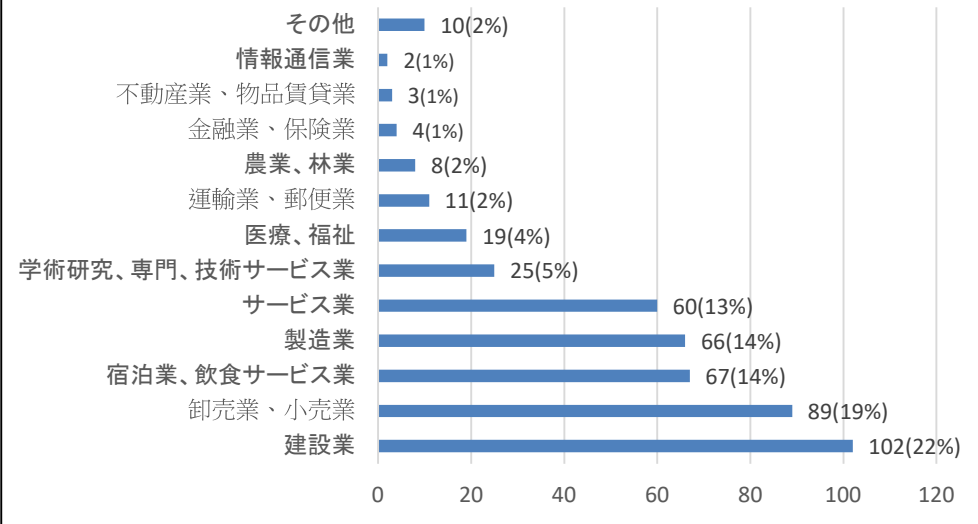
## 令和8年度（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市議会						▲ くらし産業 常任委員会報告		▲ 正副議長説明 全協説明				▲ くらし産業 常任委員会報告
庁内				● 市長説明			● 部局長会議		◆ パブリックコ メント		● 庁議	◆ 戦略策定
向上会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度事業実績、 令和8年度事業説明</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな産業戦略 素案提示</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな産業戦略(案) 承認</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな産業戦略 最終調整</li> </ul>				
		■ 第1回 向上会議		■ 第1回 部会	■ 第2回 向上会議	■ 第2回 部会	■ 第3回 向上会議			■ 第4回 向上会議		

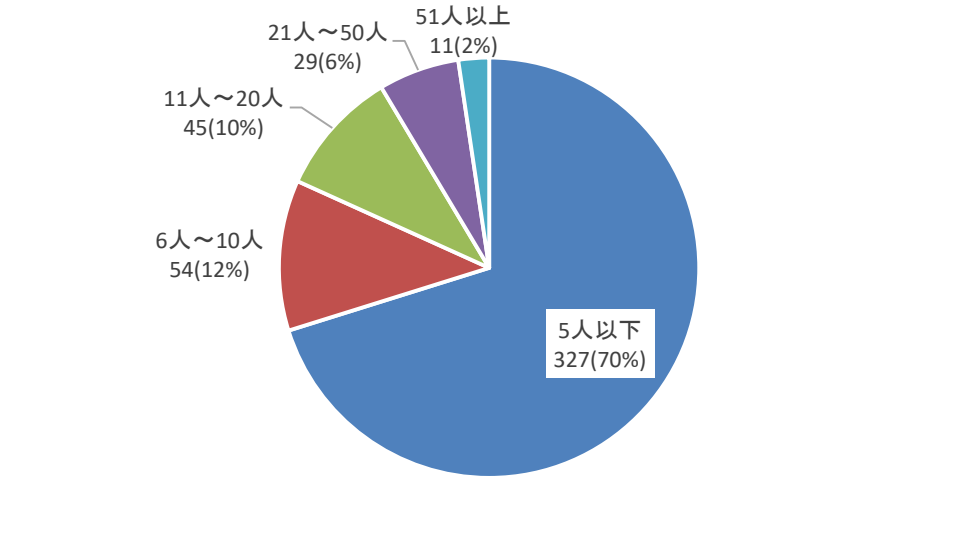
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

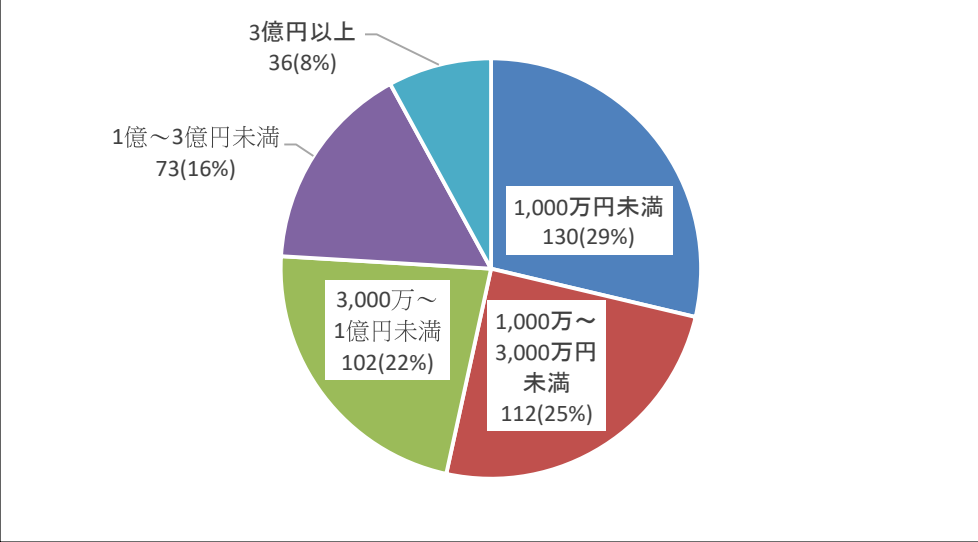
### Q 1. 主な業種(売上高の最も高い業種)



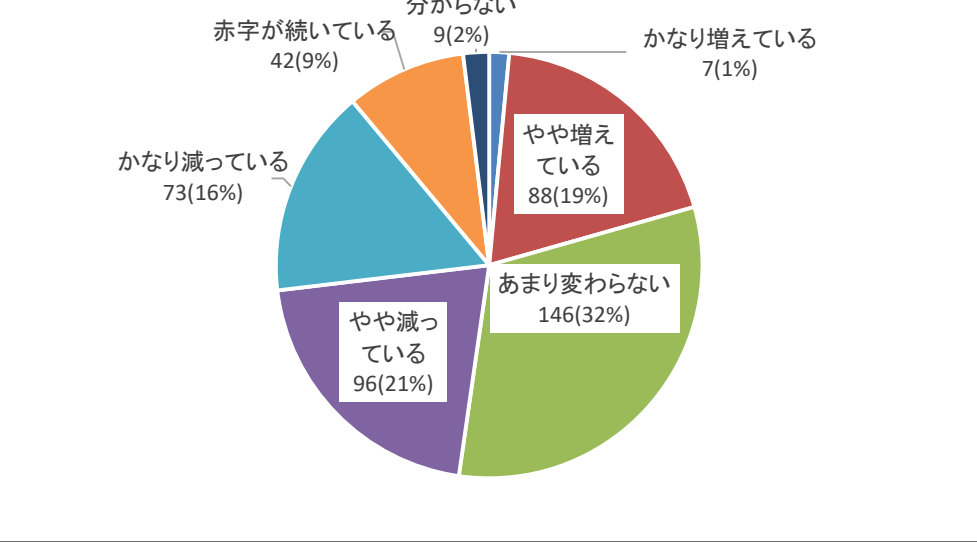
### Q 2. 従業員規模



### Q 3. 年間の売上規模 (n=453)

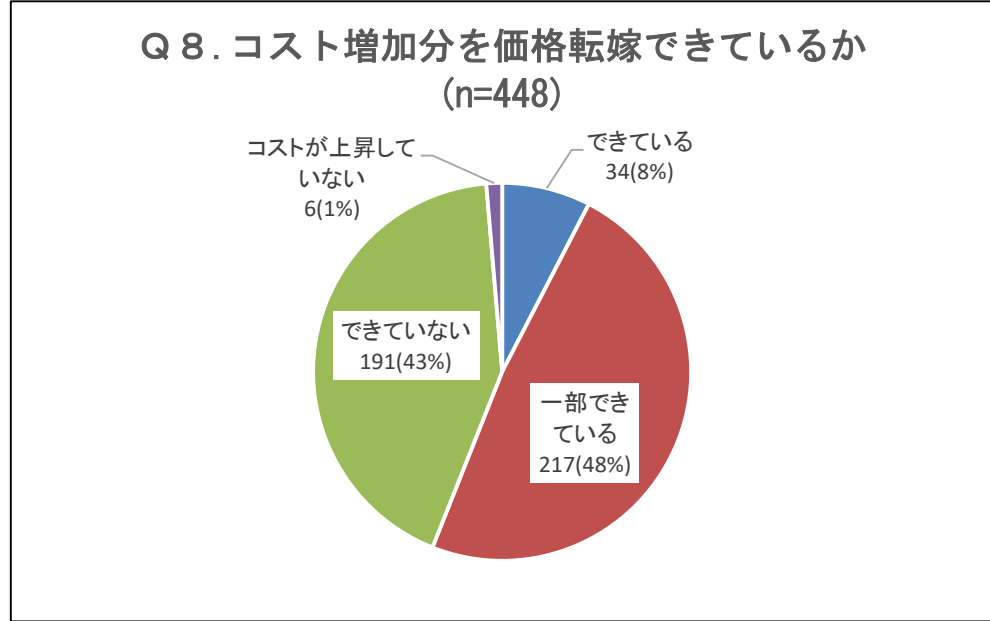
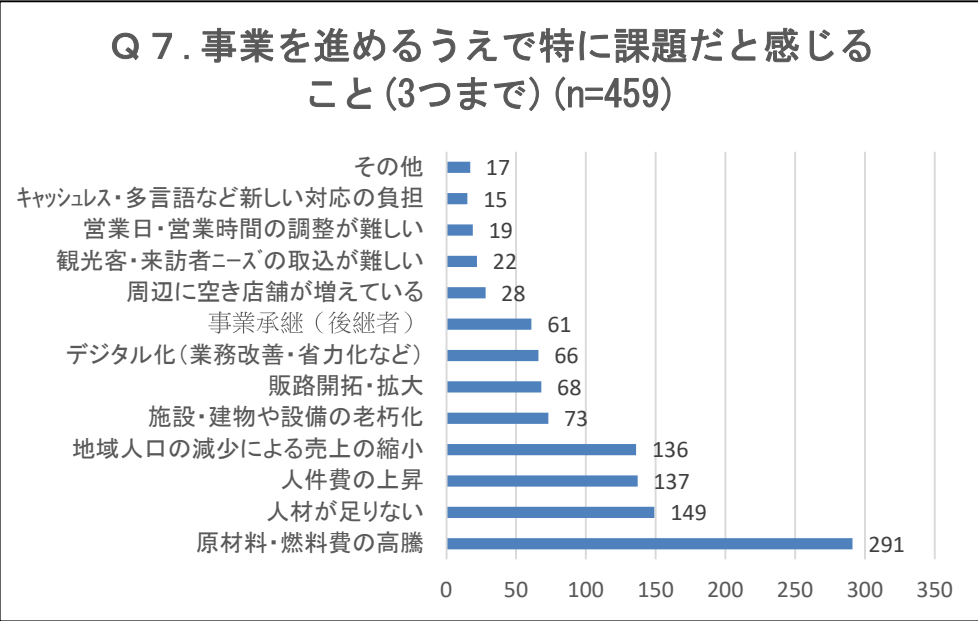
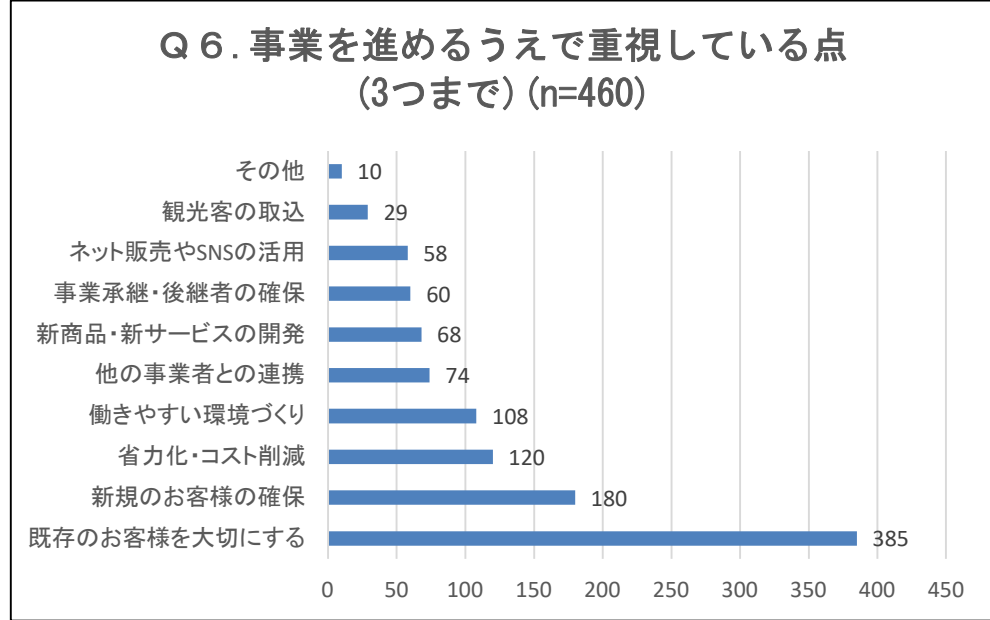
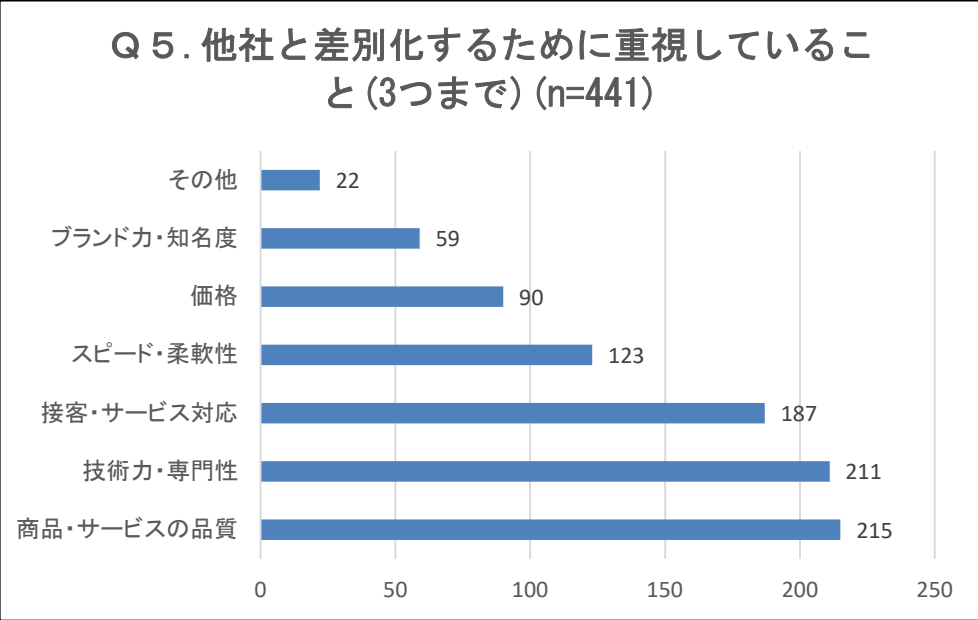


### Q 4. 3年間の利益(最終的な儲け)の傾向 (n=461)



# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

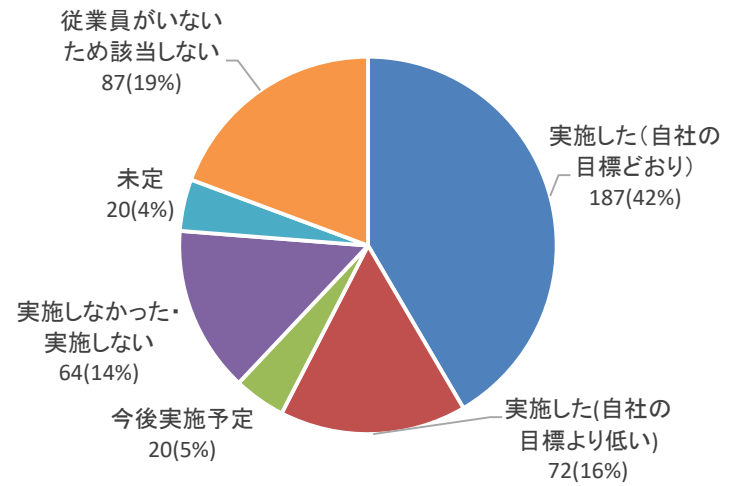
※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



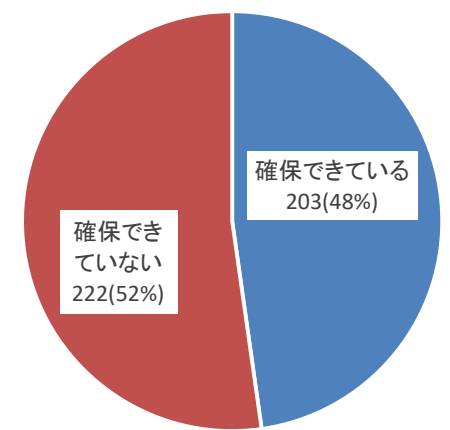
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

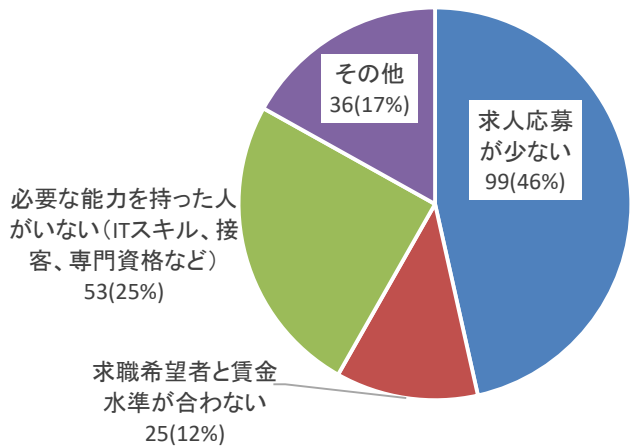
### Q 9. 2024年度または2025年度に賃上げを実施したか (n=450)



### Q 10. 人材確保の状況 (n=425)

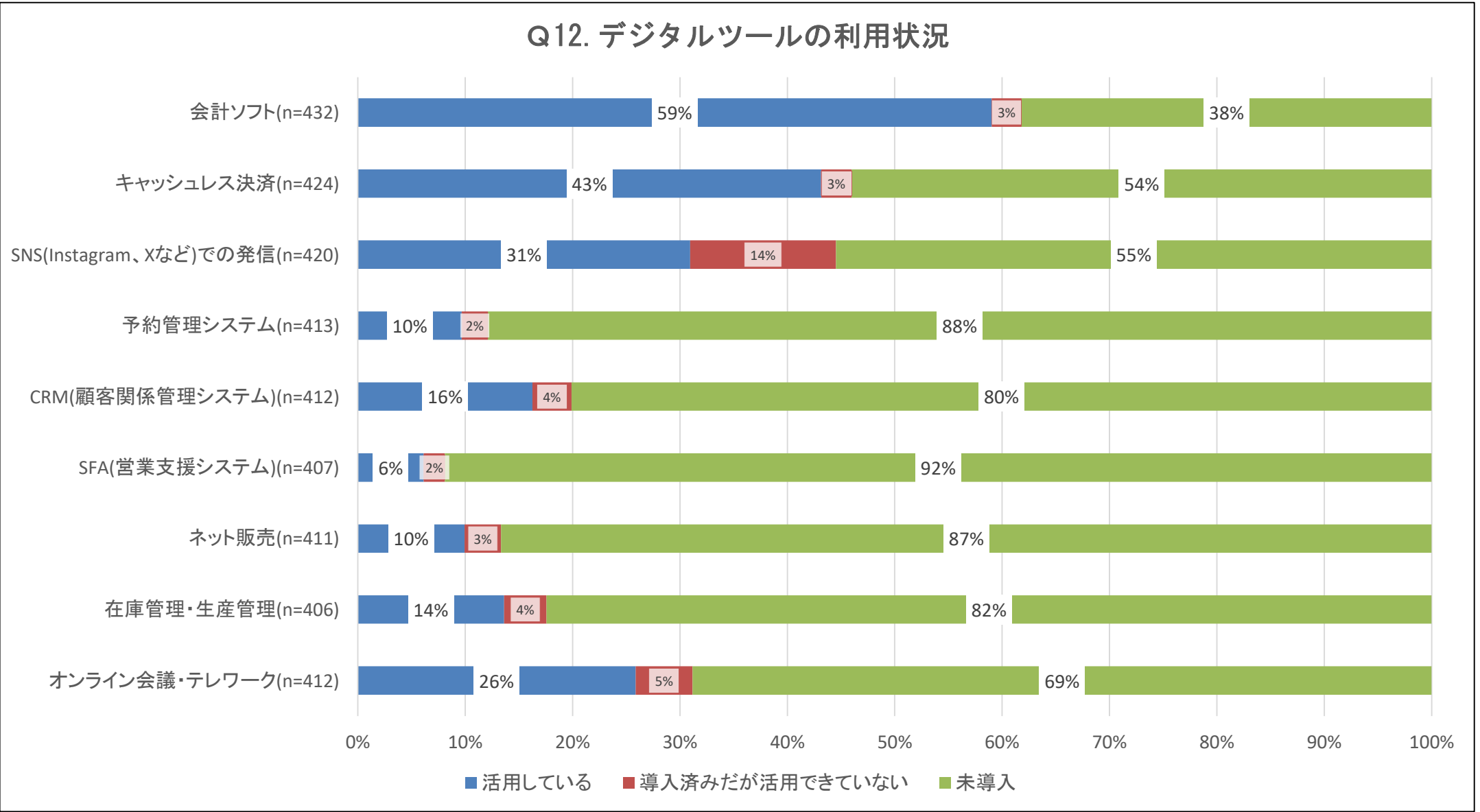


### Q 11. 人材が確保できていない主な理由 (n=213) ※Q10で「確保できていない」と回答した事業者のみ回答



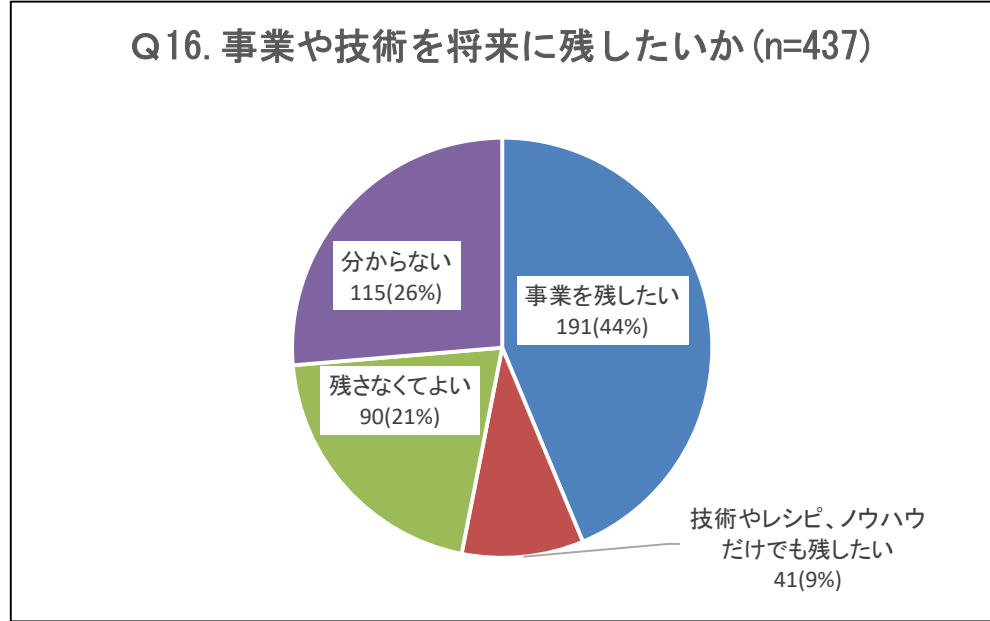
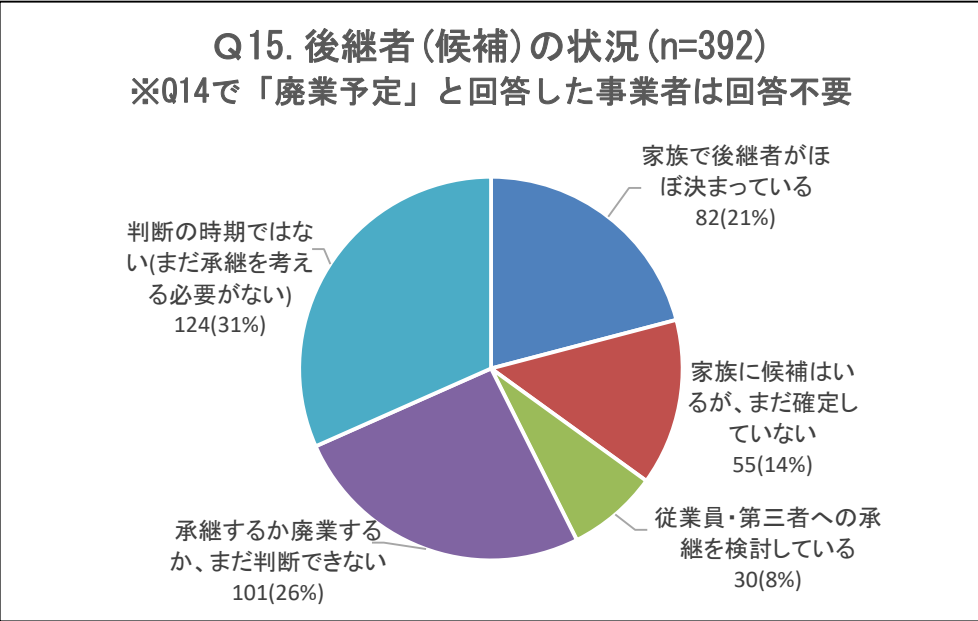
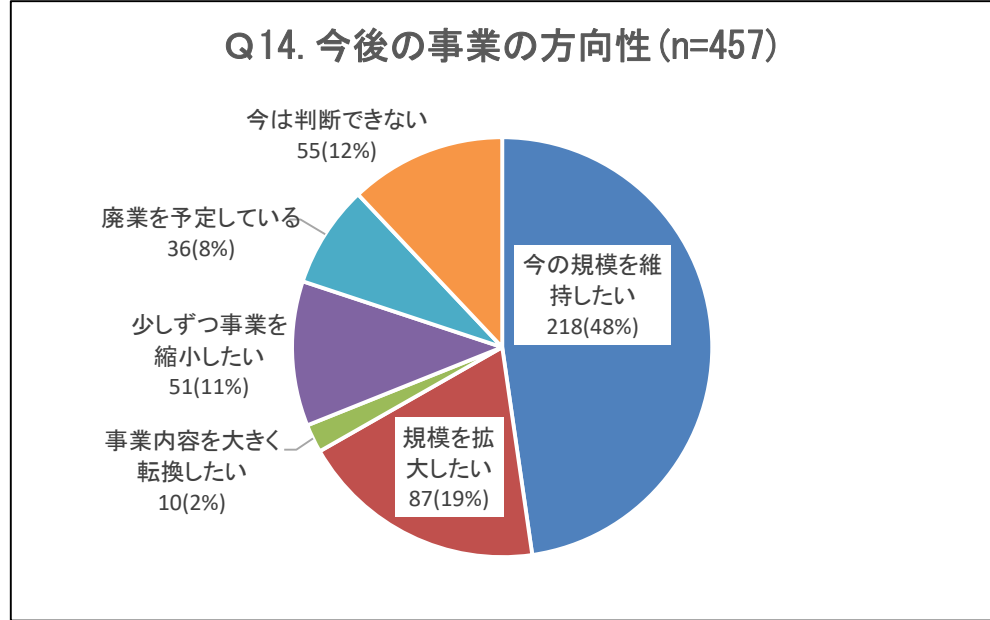
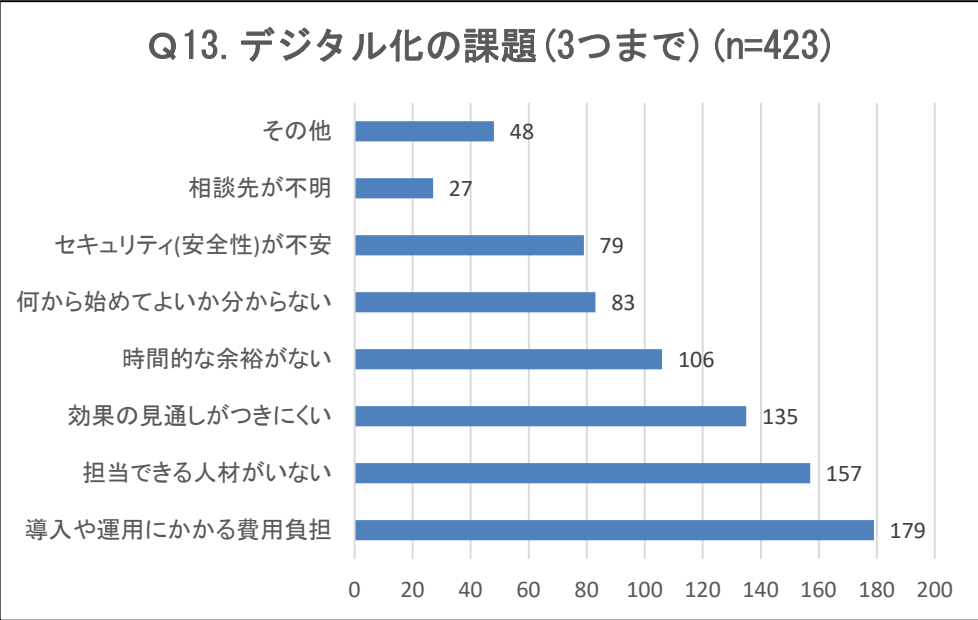
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



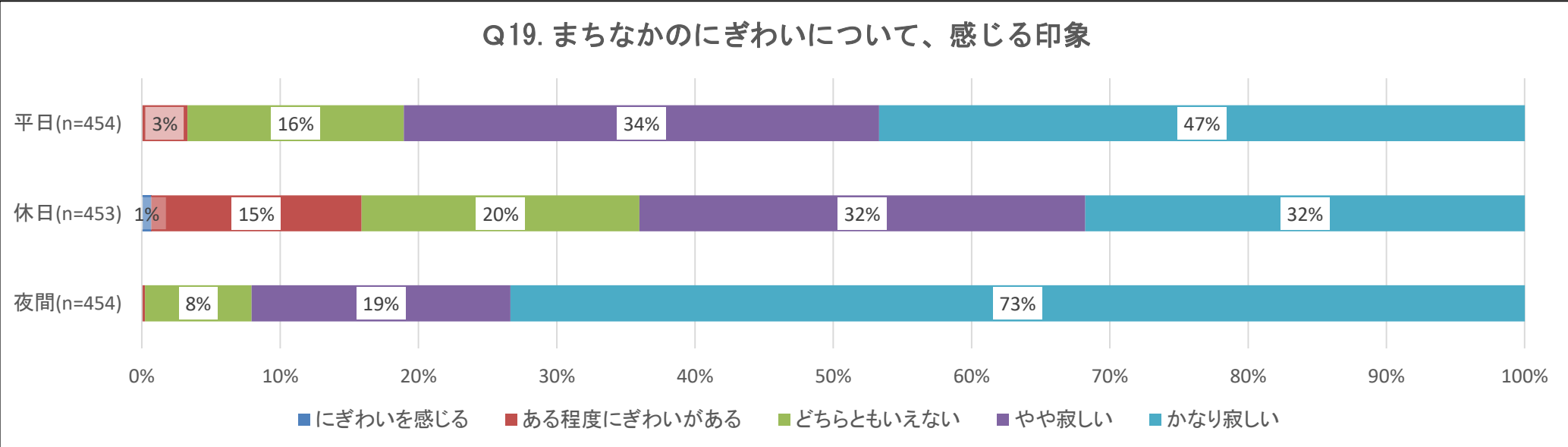
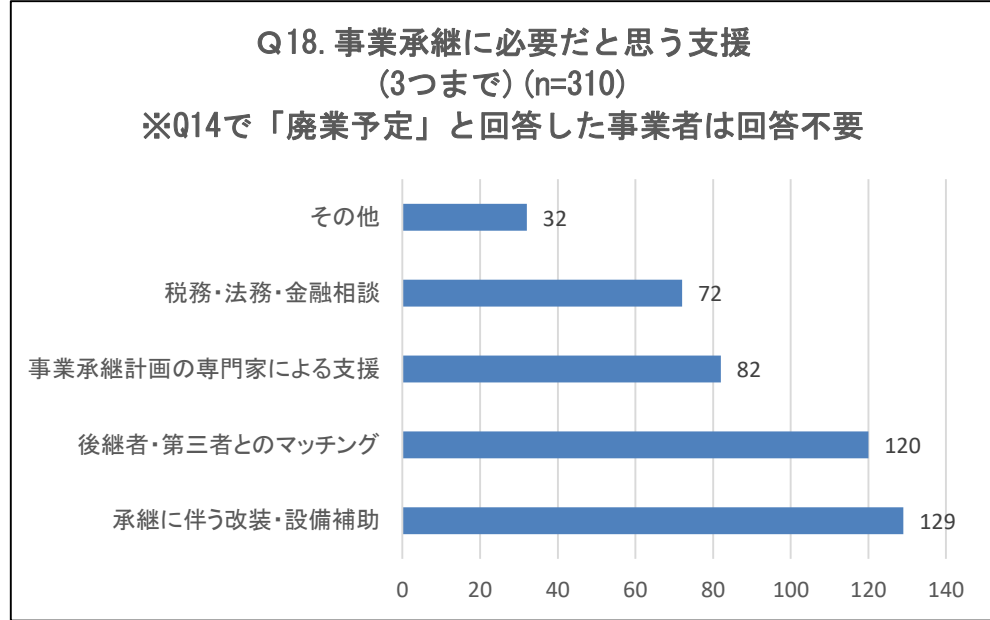
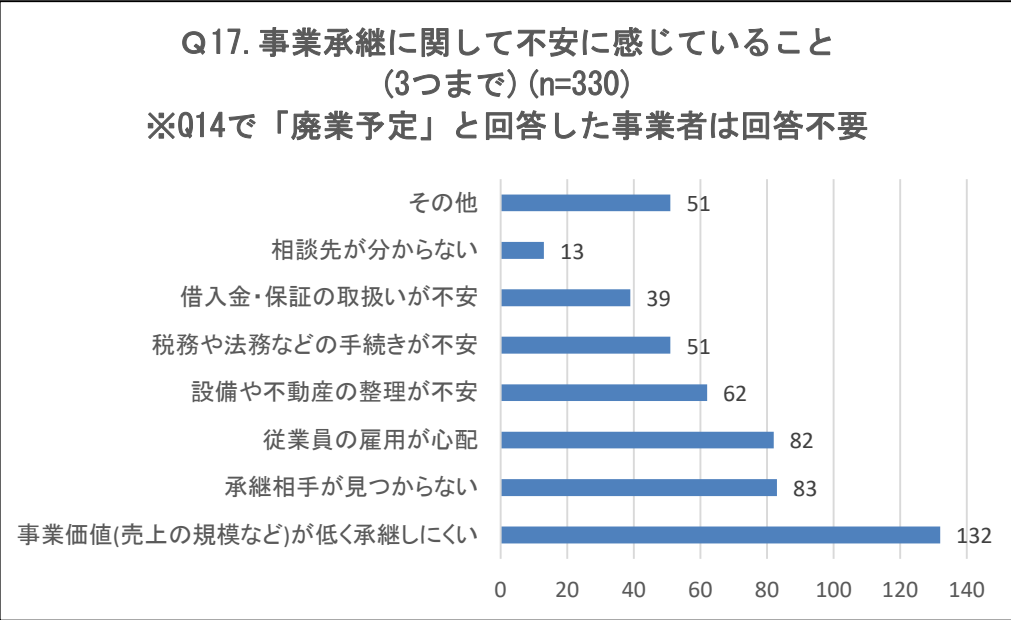
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

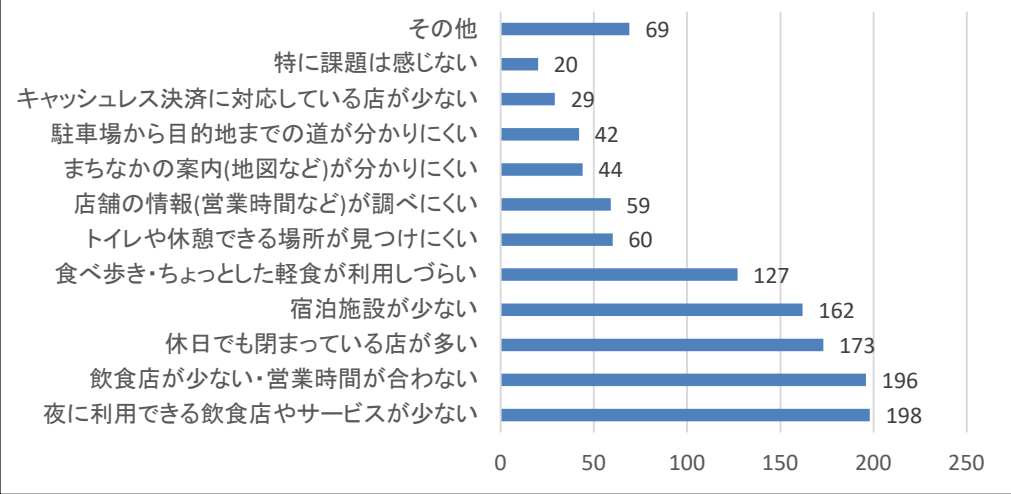
※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



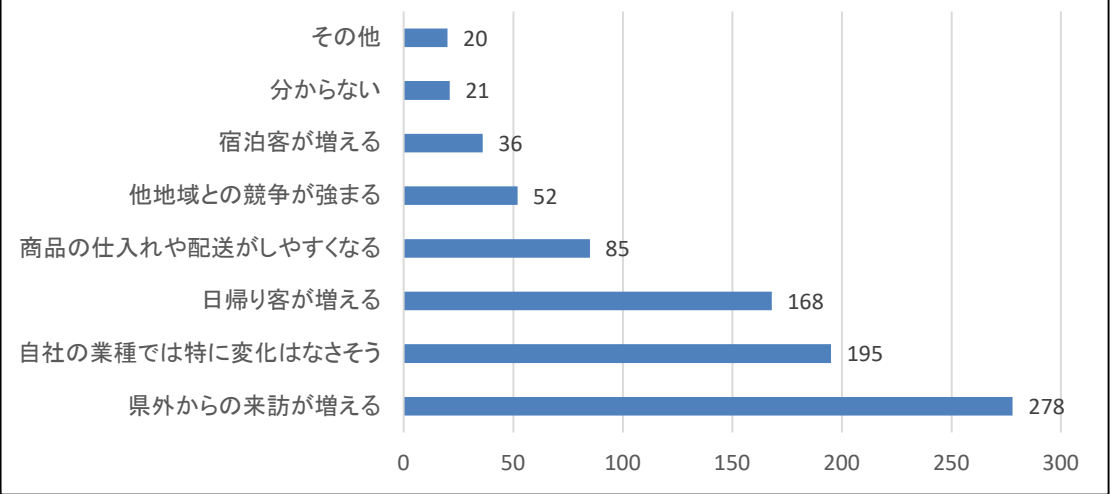
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

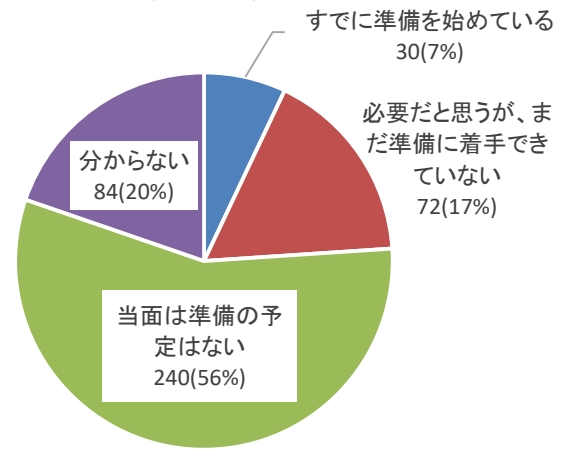
Q20. 観光客や来訪者から聞いた声、事業を通じて感じた課題（複数選択可）(n=425)



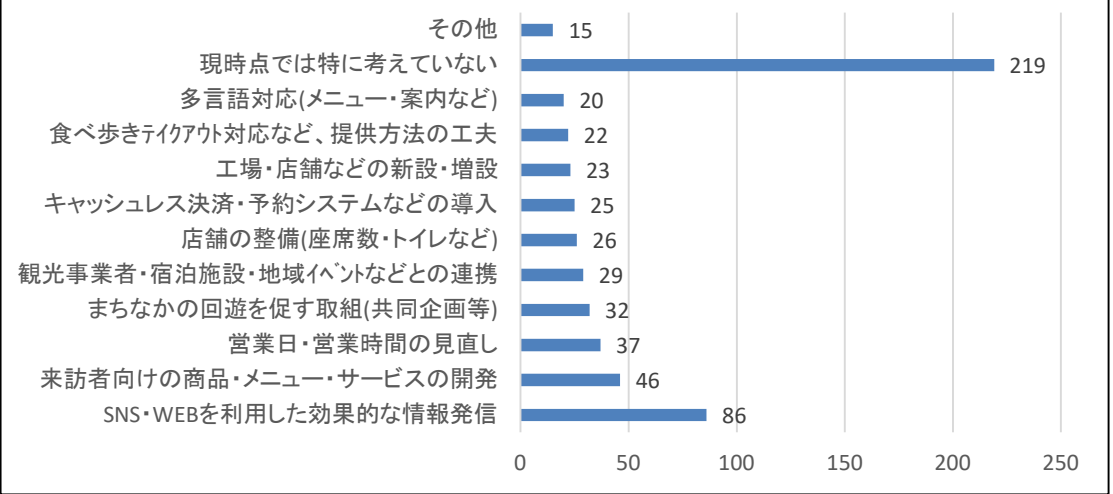
Q21. 中縦の県内全線開通により、どのような変化が起これとを感じるか（複数選択可）(n=454)



Q22. Q21で挙げたような変化への準備状況 (n=426)

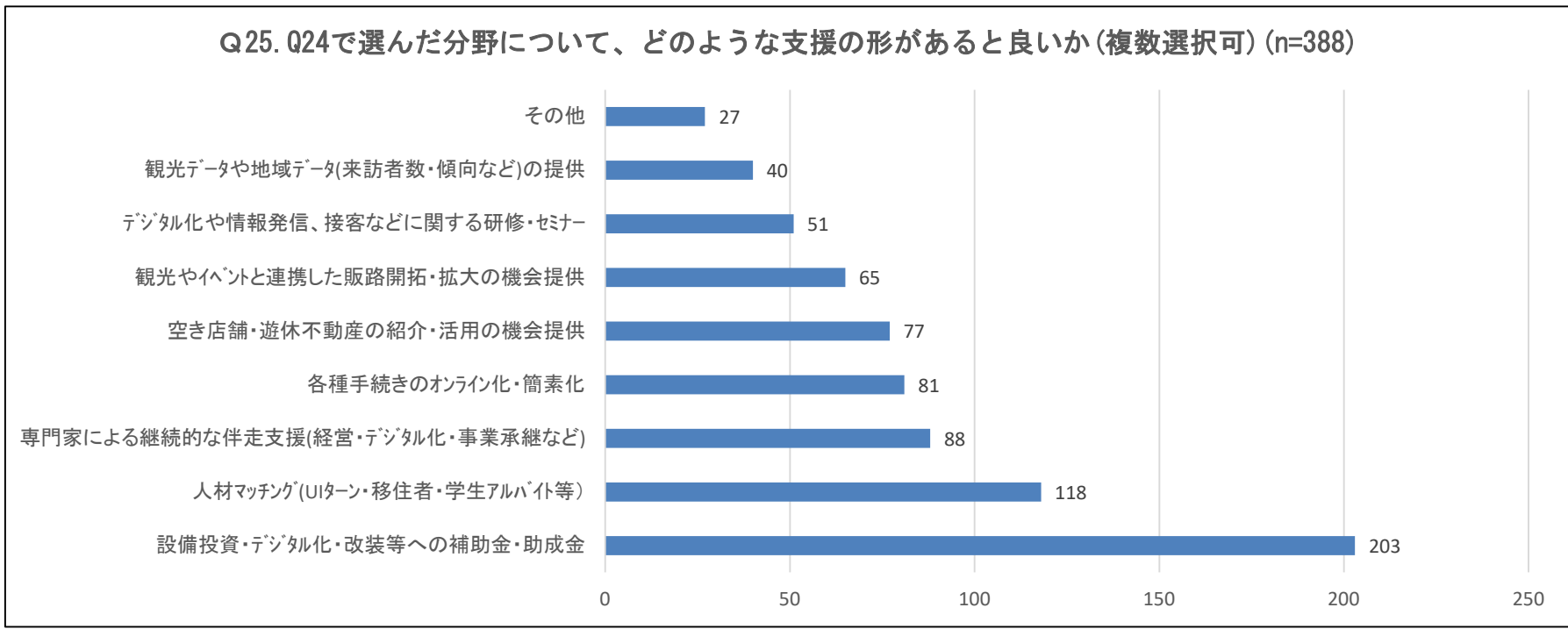
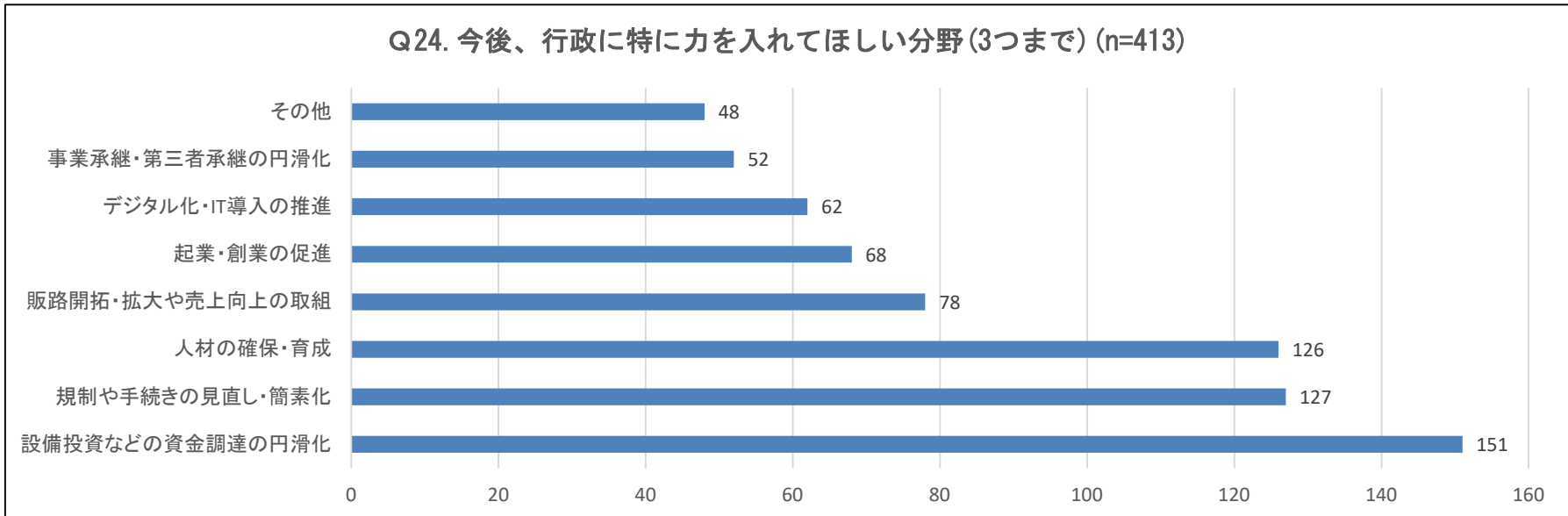


Q23. 今後、必要に応じて取り組んでみたいもの (3つまで) (n=416)



# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

## Q26. 戦略へのご意見・ご要望等（自由記述）※76件の回答

※個別の事業者が特定される回答は掲載していません

- ・人口増加に力を入れて欲しいです
- ・人口の増加に対する尽力が欲しい
- ・人口増に努力
- ・人口を増やすことをしてほしい。働き手、お客様、地域の衰退がどんどん進んでいくので将来まで店を永続できるのかとても不安です
- ・一番の課題は人口減少ではないでしょうか
- ・人口減少を小さくする為にあらゆる方法を考え実施する様にして魅力ある町になる様に
- ・人口減少は歯止めが効きません。少ない人口で一人ひとりの心掛けの大切さを幼少時から教育していくことの大切さを市民みんなで考えていくこと
- ・都会から大野に来てもらう移住者の推進
- ・今の大野市の課題は、人口減少対策だと思います。若者が就学のために県外へ出ていくことは仕方がないことですが、大野に戻ってきたいと思えるような教育をしてほしいと感じています。そのために、歴史や文化を大切に街並みや景観を、公費を使って整備し、その取り組みを加速させることが必要だと思います。そして観光客を増やし、賑わいを創出するとともに、大野の文化や伝統を誇りに思えるような教育を、もっと行ってほしいです
- ・子供や若者が喜ぶイベントや行事を増やしてほしい。市全体でポイントや割引などの工夫を活用してほしい。もっと宣伝をして情報を届くようにしてほしい
- ・個人で独立となるとハードルが上がってしまうのでダブルワークなどの支援や方法のセミナーがあると嬉しいです
- ・事業承継が完了し、会社の事業内容が変化してきている。新分野での人材を確保したい
- ・人材不足が続けば大野の経済が崩壊する
- ・地元大野の人が、地域のために頑張ろうと思える何かが必要。大野の魅力は大野の人が作らないと
- ・少ない人数でできる事をやりつづける
- ・観光のプロを入れて考えるべき

- ・インバウンドには過度に期待せずに日本人観光客に向けて発信していくと良いと思う
- ・エリア別の戦略を立てておられると思います。市の魅力を一繋ぎにし、広域で得られるメリットを最大化するために、様々な問題に対し予算編成が必須と考えます。勝山からの導線、越美北線の強みを押し出す戦略。中部縦貫道開通後の広域に対する宣伝と宣伝コンテンツの強化。やらなければ進まないことが多岐に渡り存在する点から、市とビューロー、民間で団結し様々な誘致活動をする必要を感じています
- ・亀山を中心とした観光拠点化への未来戦略
- ・大野市民が美味しいと思う店の商品を知る事。大野市民がよく訪れる好きな場所を知る事。それを観光客に宣伝する事。大野市への観光リピーターを増やすのは、目を楽しませて、胃袋をつかむ事。大野のシンボル大野城を季節の花が次々咲くように手入れして、おいしいものは、今の時代、ドライブがてら一つの店を目指して訪れます。一旦大野に入った観光客はどのようなルートを回ったかを調べて、そこを膨らますヒントにする。年代ごとに訪れるところが違うと思うので、おすすめコースを何パターンか作る。この正月、帰省した孫を遊ばせるところに困りました。1/2から「おそら」を開けてほしいと思いました
- ・星空、天空の城の観光の提案。・星空の下で食べるアウトドアディナー（地元食材を使った限定メニュー）・天空の城までのトレッキングコースの整備・星空鑑賞に適した宿泊プランの開発、古民家を活用した小規模宿の誘致
- ・名水の町であることをもっとアピールし、米などの食料品も、里芋と同様に推してもらえると嬉しいです
- ・ふるさと納税に今後も力を入れて欲しい。割合を減らさないで欲しい。観光（まちなか）に力を入れて欲しい
- ・朝市を観光とは言えないです。大野人として、はずかしいくらいです
- ・街あるきがメインの観光アイテムであるが、お客様の興味を引く事、物、イベント等が少ない

# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

- ・九頭竜道の駅は平成から令和にかけて30年以上のリピーターが多い。また、恐竜の親子も2000年の恐竜博から26年の歴史があり、東海地方から来客も多い。さらに福井県の東の玄関と昔から言われているため、施設の老朽化を防いで欲しい。特にトイレの改修は必須かと思う
- ・県外の友人が遊びに来て、大野だと1日時間をつぶせないというか、どこに連れていくと喜んでくれるのだろうかと思ひます。子どもをつれて、1日大野で満喫できるスポット、コースがあれば市外からもたくさん来るのでは、と思います
- ・観光に対しての企画を多く立案して欲しい。越美北線の増便の働きかけ。勝山との交通等の連携
- ・以前にも提案しましたが大野城に白堀がありますと町が盛り上がりますね。だけど却下されました。歴史にないということで。だけど町の現実をみて考えて下さい
- ・補助金で小商いを増やしても、いつの間にか店を開ける頻度が少なくなっていて、真に活性化しないことがわかった。店舗を毎日開くことが無理なら、関係者が交代で店番をして、場所や物品を提供できる共同体があると観光客にご案内できると感じた
- ・街中が、寂しすぎる。もっと、行政でも、他の経営者にでもいいから、若者がすぐにでも始められるような箱物(店舗)などを作ってあげるといいと思う。空き店舗など、特に！その時に、必要な移動手段が充実して欲しい。タクシーやバスなど。後は若者が戻って来られるような仕事(工場など)や大きな商業施設(イオンやアウトレットなど)の誘致をした方がいいと思う
- ・JR大野駅前にコンビニがあったら良いと思う
- ・自動車での来客が増加するので、六間通りの駐車スペースを確保してほしい。以前(元々)は、駐車スペースとして設置したにもかかわらず、いつの間にか駐禁の標識がついたままになっている。しかも街灯に標識がついているのはおかしいと思います
- ・駐車場の有料化は影響があると思う
- ・駐車場(商工会議所の前)が有料になりましたが、料金をもう少し考えてほしい。現在30分無料、せめて1時間無料にしてほしいとの声をよく聞きます。土、日は会議所の駐車場を開放してほしい。OSORAに来た子供連れの家族が入場料+駐車料金はつらいと言っていました

- ・町中が暗いです。もっと街灯を増やすなり、運転しやすい街にしてくれたら夜も活気づく気がします
- ・(おそら)のやり方はおかしい。市外の人には来てほしくないのか
- ・自社の商圈内に宣伝広告を実施する際の費用を捻出するのが難しくなっています。この事により福井市や大手に顧客が流れているのが現状です。自社のサービスを向上しても伝えるには費用が必要になります。大手は広告宣伝にかかる経費が莫大なのでこれには勝てません。大野市市内に広告宣伝をする際に利用出来る補助金や施策があれば、市内の事業者をもっと市民に知ってもらえると思います。WEB広告を利用したいけど、費用や手法がわからない事業者がほとんどだと思います。私もその1人です
- ・有名人とコラボして認知度を上げる
- ・マスコミへの積極的参加(新聞・ラジオ・テレビ・雑誌)、町内紹介不足。七間通りだけが町でない。市の公共施設には人が来るが町中を散策する人は少ない(次へ行ってしまふ)。当店は建物が古い為、カメラが好きな人が写真をよく撮っている。PRしなくても人が人を呼んでくれている。SNS、口コミ他(一部の人)
- ・SNSの活用
- ・市外から大野市に通っていますが、活気がありません。日中は特に人がいません。市内には良い店がたくさんあるのに情報がとぼしいので、わかりづらいです。個人でやっている店(飲食店)が多いと思うので、市をあげて、デジタル化により魅力を発信してほしいです。事業承継するにしても、その町に希望がなかったら子供達が後を継ぐ気持ちにならないと思います。安心して仕事や暮らしができる活気のある町をめざしてほしいです。お城がある町ってすごいんです
- ・中部縦貫道早期完成。北陸新幹線早期全線開通。大野市内への企業誘致
- ・タクシーが無い時間帯に動いている運転代行の車両に旅客運送出来る特区申請して頂けると、タクシーの無い街から一転して利便性の良い街になると思うし、行政の負担を求めず、あるものを利用する考えが今の市には必要だと考える
- ・中部縦貫道を早く完成してほしい
- ・道路幅を広げてほしい

# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

- ・大野市内で縮小・減少の項目が多い！①人口の減少②京福バス+JR越美北線のダイヤの減少③タクシーの営業時間の短縮（ライドシェアの活用をすすめて欲しい！）④中部縦貫自動車道の開設を見越して、岐阜、中京方面とも取引拡大に！（農産物の販売、特産品の販売など）
- ・アクセスが悪すぎて来訪者に申し訳なく思います
- ・新商品を開発するにあたっての設備導入助成金等
- ・文化事業を支援する体制を強化してほしい
- ・農業分野の生き残りは、この10年にかかっているという前提での具体的な戦略構築
- ・市内は従業員が少ない小規模の事業所が多く、景気の浮き沈みに影響を受けやすい印象です。また賃金水準は福井市より低水準で、最近の賃上げの影響も受けやすく、販路開拓や経費補助など支援が必要と思います
- ・私は電気工事及び消防設備等点検新設業務をしていますが（社）福井防災安全協会に協会設立より加入しています。役所の設備等点検の見積依頼が全然ないです。一部の業者に依頼をしているように思います。協会に加入している業者を確認してください。お願いします
- ・Q20について、郊外なのでまちなかのことはわかりません。市がまちなかばかり力を入れているので、郊外（自分の住んでいる所）は閑古鳥が鳴くというか、廃業するところばかりです。上述のとおり、市はまちなかばかり力を入れているので、こちらの方までは、とてとてもまわってこないと思います。固定資産（土地）の税をもっと下げてほしいです。◎特に冬場は他と違い、4車線なので倍の雪を除雪しないとイケないです
- ・売上の97%が県外です
- ・市内の小売業の中で、食に関する店舗と業態店（スーパーマーケット、スーパードラック、コンビニ、ホームセンター等）以外はほとんど残らない。原因は消費人口の減少、インターネット通販の台頭、交通網の整備と便利性の向上、リサイクル社会の進行等です。人口2万人でも消費市場のある業種（和洋菓子、くつ等）は残ります。その様な社会に進んでいる中で生き残るには、ネット通販と両建ての成功した店舗のみになります。決してその様な社会が良いとは思いませんが。※思いはいっぱいあります
- ・世代交代、受注度の不安定
- ・小規模事業者として、今できることを重要に、来訪者の方に喜んで頂ける商品、開発に努める（従事者0）

- ・市の物品購入について、他市のように市内業者に限定することを要望します
- ・年間1000万円の下水道使用料が経営に大きな打撃をあたえている。また、勝山市に比べて高齢者福祉に対する助成が極めて少ない（外国人労働者支援、物価高対策経費など）
- ・Q25、Q26の回答のとおり（Q25：人での確保が難しい中、全業種に対し、各業種内での役割分担の明確化を市から指導・指示願いたい。Q26：市内産業界への戦略を明確にしていく）
- ・個々対応では、限界がありますので、共同企画等を望みます
- ・「戦略」とか言っていないで、足元、現状をよく見て、市民の皆さんの暮らしが良くなるようなことをしてください
- ・その他の消滅都市がしている政策や戦略の真似事ではなく、全国初位の事業を考えて欲しい
- ・大野市長は、市民に夢を見せて下さい
- ・役所内のガバナンスだけの問題ではないかもしれないが、きれいごとを並べ立てる戦略でなく、現実的な問題を直視し、何ができるのかを考える具体的なチャレンジがないのではないかと？批判ばかりするわけでないが、民間である我々も必死に問題解決に向かいたい。だから、官民が一緒にやるべき
- ・理想を掲げるだけでなく、これまでの総括を踏まえて現実を直視した戦略を立てたものとなるよう、希望します
- ・過去数十年にわたる大野市の地盤沈下、全国各地どこでも人口減少、高齢化。この状況から大野市が生き残るのは、相当大変、並大抵の努力では不可能だと思います。今までの焼き直しのような戦略策定ではなく、抜本的な改革案を立ててほしい。計画だけつくるのではなく、それに本気で取り組む姿勢を見せてほしい。事業者には元気はない。市は「公平性」を重視するが、その意識にとらわれすぎると何もできない。主体性、オーナーシップをもって、できることを本気で取り組んでほしい。その姿が、やる気ある事業者の共感を生むと思っています
- ・アンケートばかり、まちなかが変わるのか

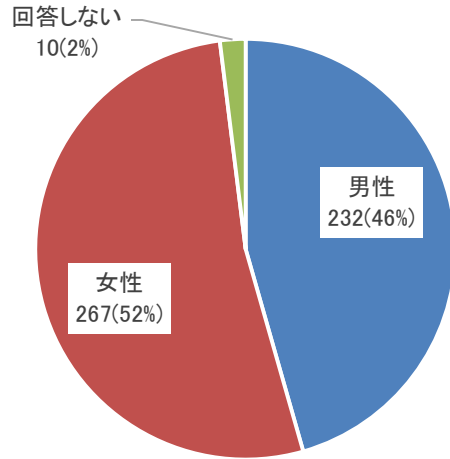
# 事業者アンケートの結果（回答数：466）

- ・土業としての回答はあてはまらないものが多く、回答しづらかったのですが、他業種の一員として感じることは回答させていただきました。どのような戦略、施策になるかは分かりませんが、事業者にとって使いやすい、取り組みやすいものを期待しています
- ・デジタル化を進めるならFAXを廃止するのが良いと思う
- ・自然活用（登山、ワングル、キャンプ地）有料サービス（環境保全のため）。野放図な不動産売買禁止
- ・南六呂師で営業している。自然ガイド・星空ガイドをしているが、もともとあった山野草は外来植物に覆われ非常に少なくなり、絶滅危惧種となっている。南六呂師に元々あった山野草を育てているが、花壇整備に補助してくださるとありがたい
- ・自分の事業ではわからない事ばかりです

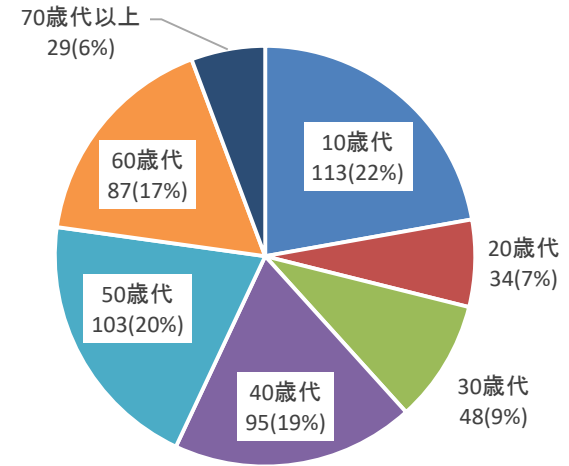
# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

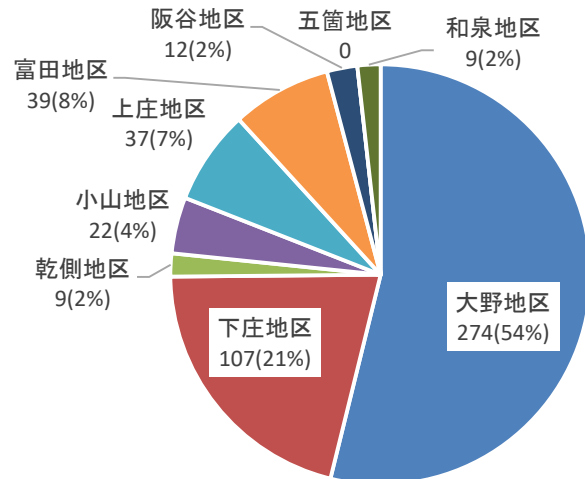
## Q 1. 性別



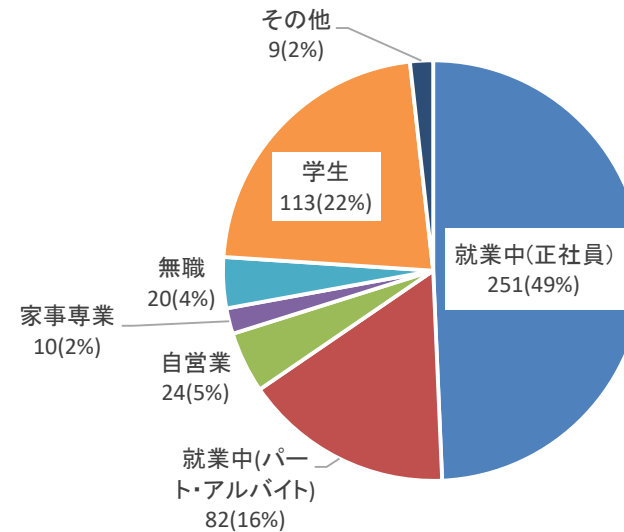
## Q 2. 年代



## Q 3. 居住エリア



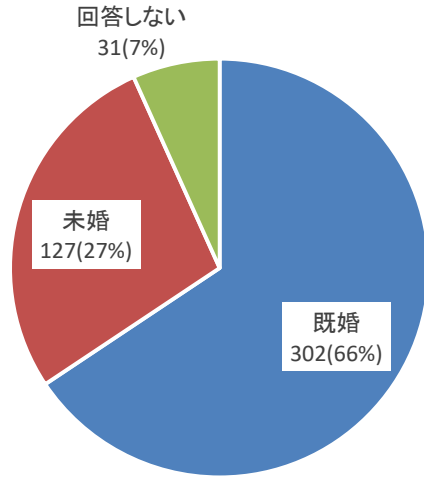
## Q 4. 職業



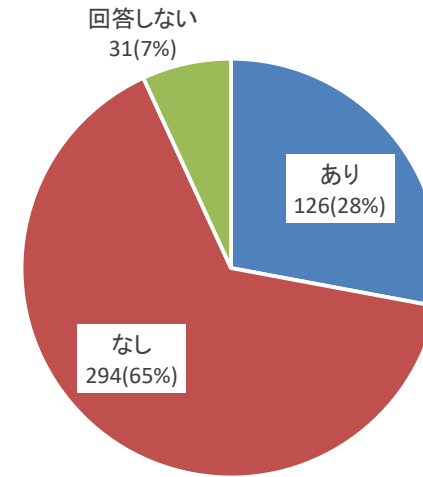
# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

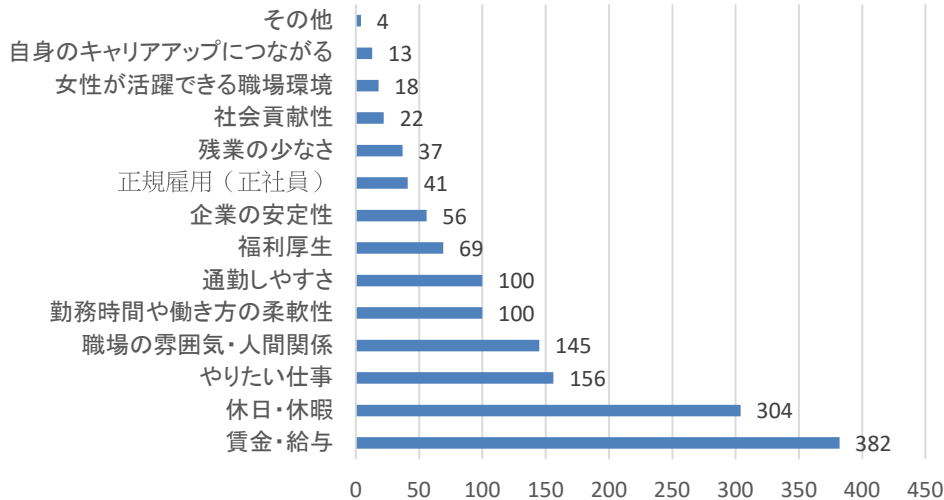
## Q 5. ご結婚されていますか (n=460)



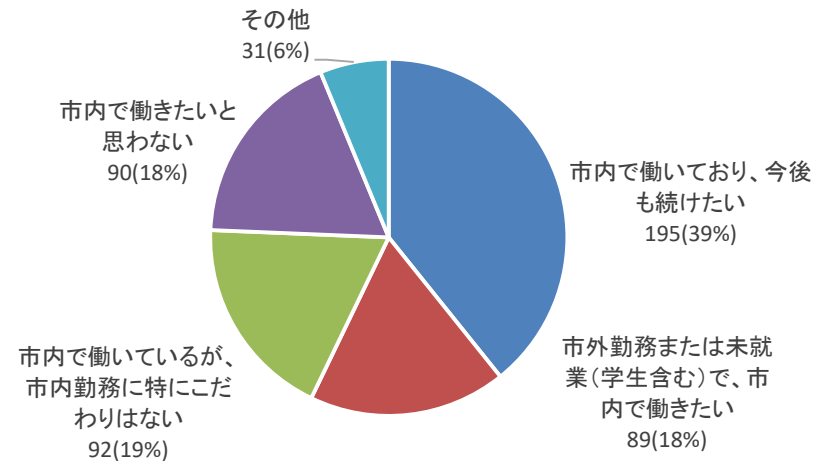
## Q 6. 高校生以下のお子様の有無 (n=451)



## Q 7. 働く際に重視する点 (3つまで) (n=505)



## Q 8. 市内での就業についてどう思うか (n=497)



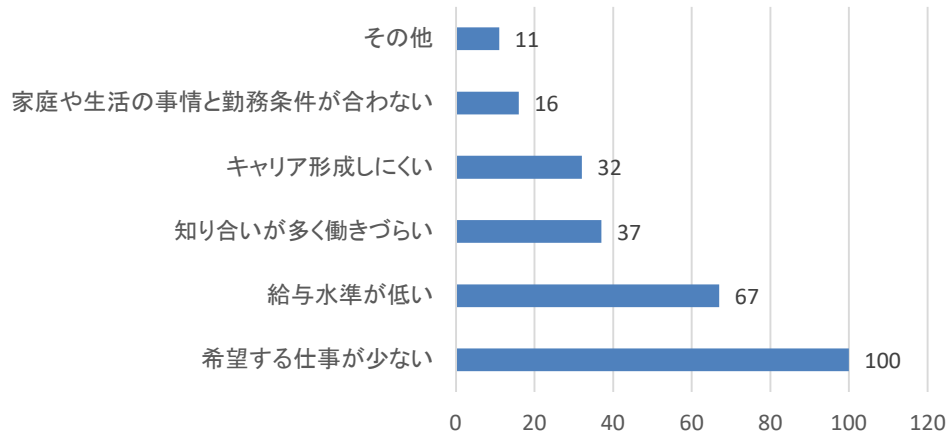
# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

## Q 9. 市内で働きたいと思わない理由（複数選択可）

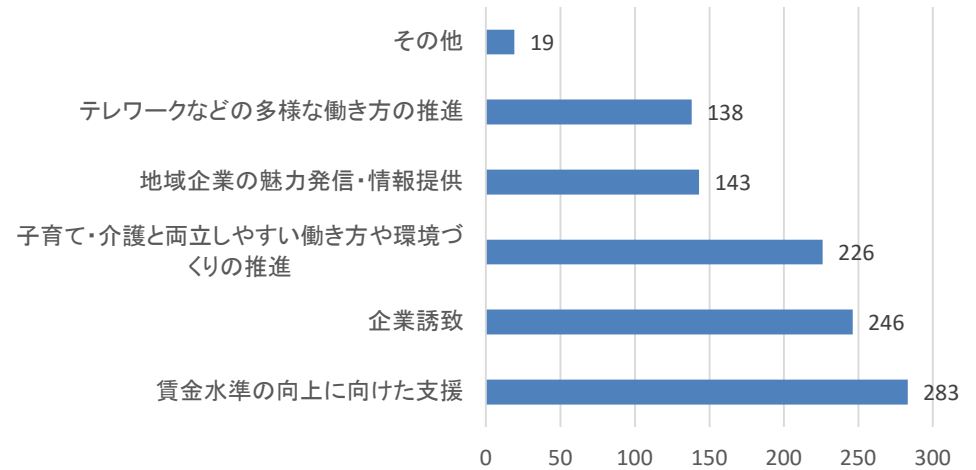
(n=157)

※Q 8で「市内で働きたいと思わない」と回答した方のみ回答

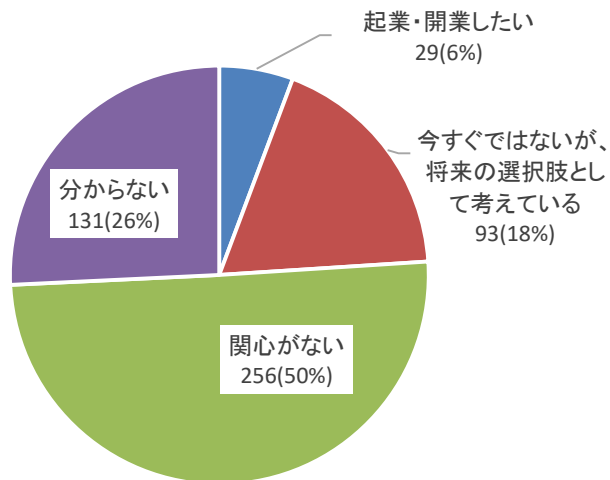


## Q10. 市内で働くために行政に期待すること

(複数選択可) (n=504)



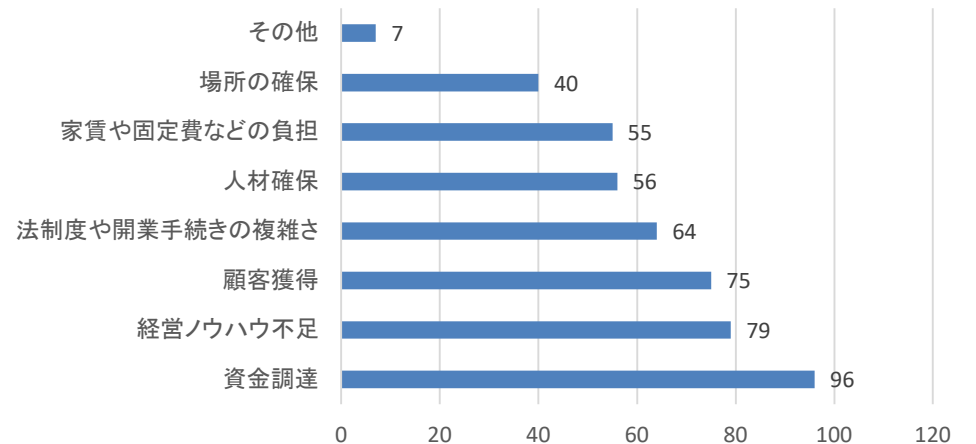
## Q11. 起業・開業への興味



## Q12. 起業・開業にあたり、不安に感じることや課題

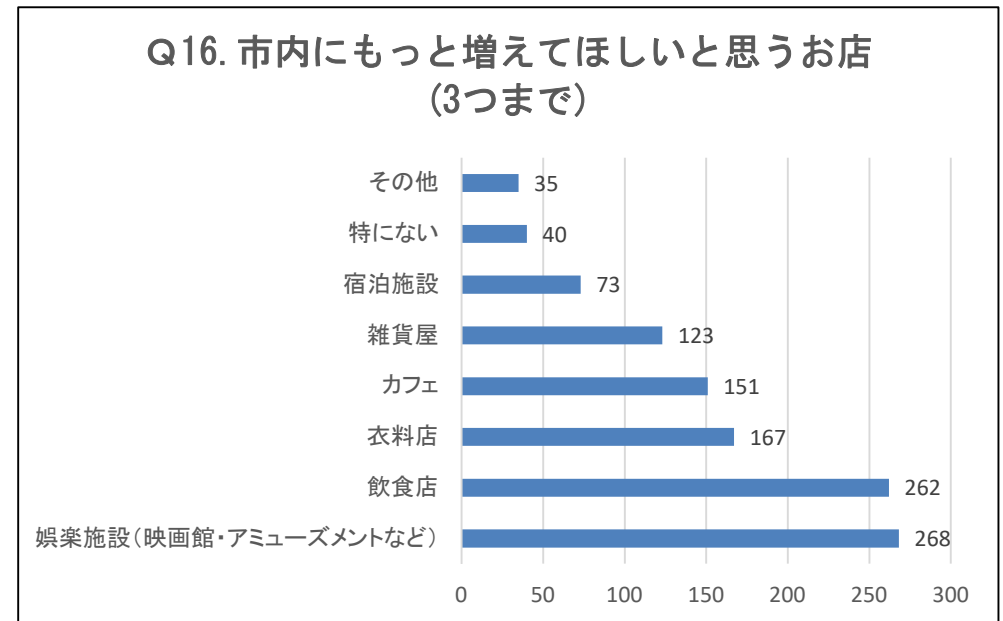
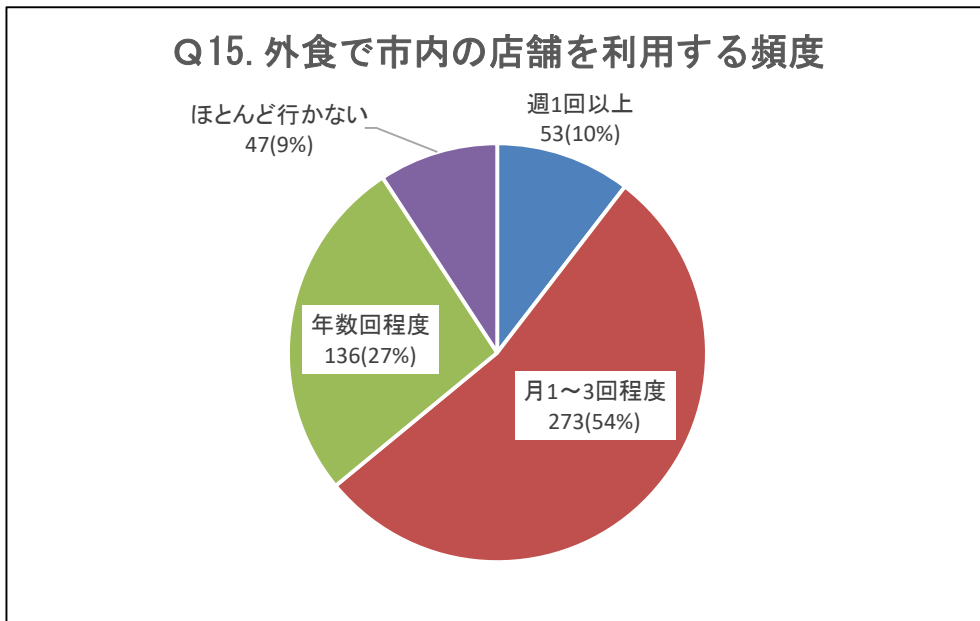
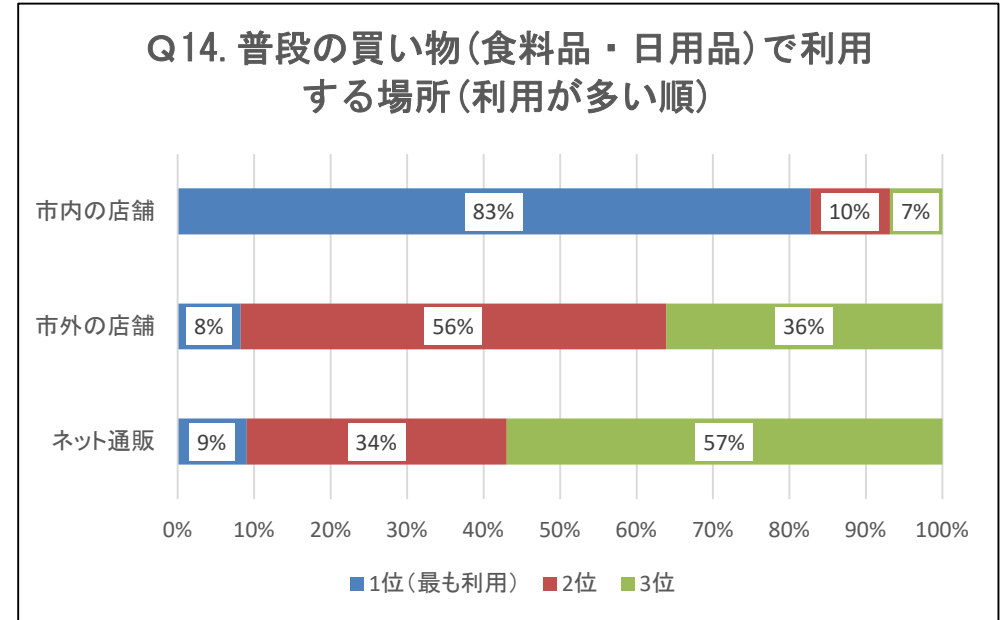
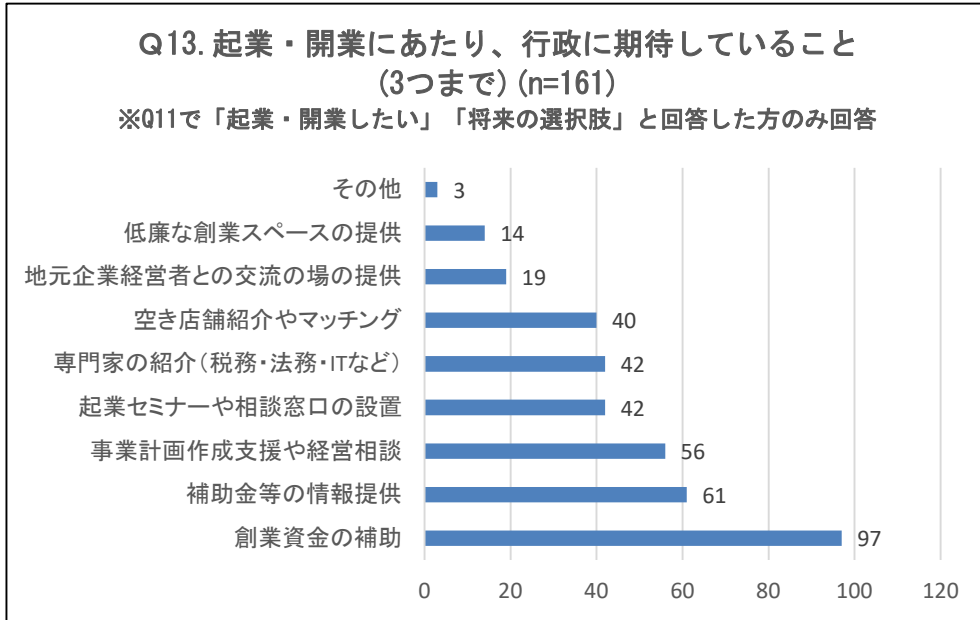
(複数選択可) (n=159)

※Q11で「起業・開業したい」「将来の選択肢」と回答した方のみ回答



# 市民アンケートの結果（回答数：509）

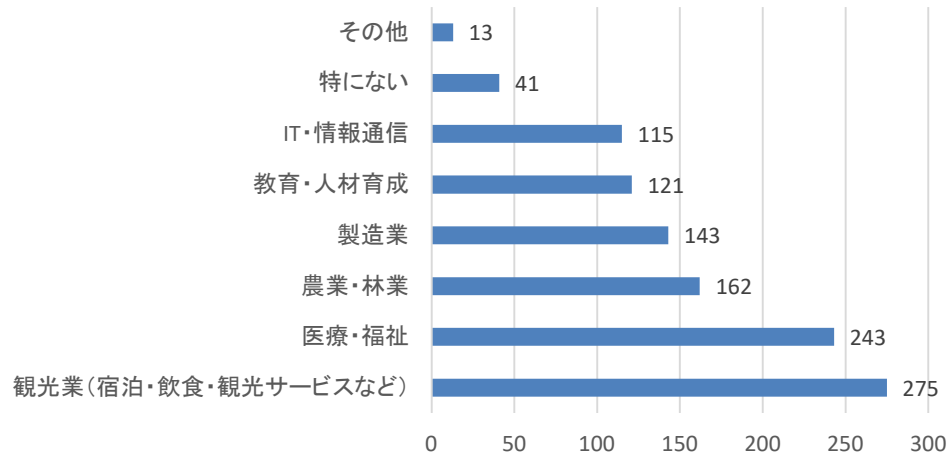
※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています



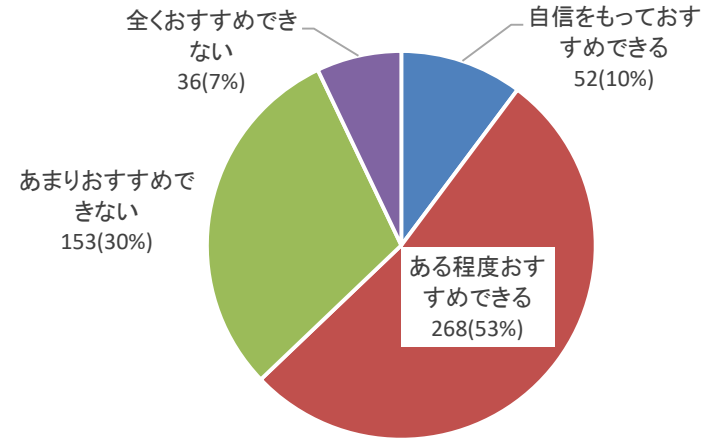
# 市民アンケートの結果（回答数：509）

※無回答がある場合のみ（n=●●）と表記しています

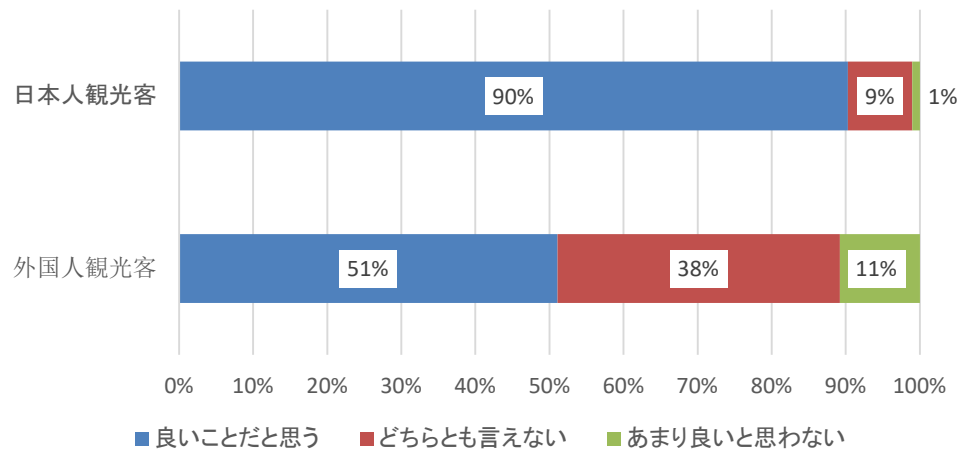
Q17. 大野市で伸びてほしい、あってほしい産業・業種(3つまで)



Q18. 観光やまちの魅力について、大野市を県外の方に自信をもっておすすめできるか(3つまで)



Q19. 日本人・外国人の観光客が増えることをどのように感じるか



# 市民アンケートの結果（回答数：509）

## Q20. Q19について、そのように感じる理由（自由記述）※270件の回答

- ・街の活力につながるから
- ・魅力があるからこそ増えるものだと思うから
- ・たくさんの人で賑わってほしい
- ・ルールを守ってもらえれば、日本人・外国人関係なく良い事だと思う
- ・国籍関係なく、大野は観光客が少ないので観光客が増えればまず良いと考えるから
- ・大野市にお金を落としてもらえ
- ・街中が観光客で賑わいお金を使ってくれるとありがたい
- ・自分たちが暮らし、育った街をたくさんの人に知られるのは嬉しいから
- ・観光客が増えることで大野がもっと豊かになると思うから
- ・観光客が増えて町が活気づいてほしい
- ・観光客が来ていることは、イコール魅力あるまちであるから
- ・幅広い世代や別の文化で生活している人達に自分たちの町の魅力を知って貰えるいい機会だから
- ・インバウンドによりゲストハウスが盛り上がる
- ・大野がより良くなるから
- ・大野市を知ってくれる人が増えるから
- ・SNS(インスタ等)が情報取得の主媒体となっている今、日本人でも外国人でも大野について発信してもらおうことで、不特定多数の方に大野について知ってもらえる機会が増えるため
- ・日本人にも人気が出てほしい。日本の中でもいい場所だと思ってほしい
- ・何となくそう思ったから
- ・日本人も外国人も観光客が増えると日本のいいところを知ってもらえることができるし、たくさんの物も買ってくれるから
- ・どちらも大野市を訪れて知ってもらえるのはいいことだと思うから
- ・観光場所に選んだということは、少しでも魅力を感じてくれたということだから
- ・観光客が来ることによって地元が賑わい、伝統が継続して欲しいから
- ・注目度が上がるとうれしい気持ちになるから
- ・お金を落としてくれる
- ・大野市の魅力をわかってもらい広めてもらいたいから
- ・市外から人やお金が入るのはありがたい
- ・人が多くなると街が盛り上がらない。お金も落ちない
- ・大野の魅力が全国、世界に知ってほしいから
- ・観光客が増えると交通機関が発展するから
- ・人種関係なく大野市に来てもらえれば市が潤うと思う
- ・人口が減っているのに、人が一時的にでも増えると活気が出るので
- ・観光客が増えることで、大野の経済が潤うと思う
- ・地域活性化
- ・活気が出る
- ・大野市内に訪れる人が、飲食や物を購入することで、商店の収入が増えることが期待できるから
- ・日本人も外国人もお酒なら南部酒造さんや、芋きんつばが売っている順和堂さんでは、行列ができていて、団子屋さんの杉本のあられ屋さん(夢助団子屋さん)も人があふれないばかりに行列になって凄いな～といつも思っております
- ・人的交流が増えれば、それに附随してお金の流れも増加する
- ・日本人・外国人に関わらず、多くの人に自然や文化や歴史を、実際に来て見て楽しんでもらいたいから
- ・人種は関係なく観光客が増えて大野が賑やかになるのは嬉しいです
- ・街の活性化。人が増えてほしい
- ・経済効果
- ・経済が活性する
- ・市が潤う事
- ・税収につながると思うから
- ・経済効果を期待する
- ・観光により地元にお金が落ちる事
- ・売上の活性化
- ・星空をはじめ大野には誇れる名所がたくさんあるので、都会にはない大野のよさを感じてもらいたいから
- ・観光客が増えることは地域活性化につながり良いことだと思うから。そこからSNS等で大野の魅力が伝われば更によい

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・観光客が増えればお店も潤ってもっと活気が出ると思う。しかし、今の  
大野市に観光客を呼び込めるだけの魅力があるとは思わない。週末の七間、  
観光客がわりといるけれども楽しめる店舗が少ないので楽しめているのだ  
ろうかといつも思って見ている
- ・観光客が来ることによって知名度が上がり、より大野市が盛り上がって  
くると思う
- ・日本人、外国人観光客が共に増加すれば飲食、土産など商業的潤いがあ  
るのではないかと思います
- ・観光客が増えることは、地元の商品も動くから良いと思います。お昼の  
蕎麦屋さんを見ていてもそう思いました
- ・どちらも来訪がまず必要だから
- ・街中が賑やかになり、活気が出てくると思うため
- ・田舎だからこそ
- ・綺麗な街で自然豊かであり誇れるものが多いと思うため
- ・賑わいがあると思うから
- ・魅力を発信できる
- ・もっと活性化してほしい
- ・大人の魅力、多くの人に訪れて体験してもらうことは良いと思う
- ・経済が潤う
- ・魅力があるという事だから良いと思う
- ・たくさんの方が来ることで、お金の回りがよくなると思うため
- ・人が来るようになれば工夫もするし、店も増える。活気が出てくる
- ・経済的効果を、期待出来る
- ・街がにぎやかになり、活性化される。
- ・大野市の経済が潤うから
- ・京都のようなオーバーツーリズムは困りますが、観光客が多いと活気が出  
ると思うから
- ・街が賑わって欲しいから。どなたでもお越し下さい。
- ・どちらも増えても嬉しいから
- ・大野の魅力をより遠くに発信できるから
- ・日本人：経済が潤う。外国人：人間理解の為お互いの事を知る
- ・有名になってきている証拠だから

- ・日本人外国人ともに沢山の人の魅力を知ってもらえることができるから
- ・日本人観光客にも外国人観光客でも、たくさん来てくれるのは、嬉しい  
ことだと思ったからです
- ・魅力に対して観光客が少ないように感じる。もっと賑わい、お店を含め  
町に活気が出てほしい
- ・稼げる場が増える
- ・日本人にも外国人にも大野の良さを知ってほしい
- ・市民の稼ぎになるため。市内店舗の意識向上、サービス向上につながる  
かもしれないため
- ・観光客が増えるのはありがたい
- ・大野市にお金が落ちる。人が多いと活気が出る
- ・活性化される、市民が潤う、若者の定着につながるなど
- ・どちらもお金が地元へ落ちるから
- ・いずれも町の賑わいが期待できる
- ・水が美味しいから
- ・地域の活性化に繋がると思うから
- ・人が多いに越したことはない
- ・同じ国の人にもっと魅力を感じてもらいたい。外国人はルール等の違い  
はあるが、この国の良さを知ってもらいたい
- ・日本人が来て大野の良さなどを分かってSNSなどで発信されればより多  
くの方が来て市政が潤うと思う。外国人は大野の自然豊かな部分など大野  
の祭りの良さを知ってもらいたいと思うから
- ・日本人客が増えることで、県内外の新聞やニュースや番組で取り上げら  
れ、もっと観光客の増加が期待できるから。外国人観光客が増えることで、  
その海外の文化とこちら側の文化を融合したものができそうだし、そうす  
ることによって、より外国人が興味を持って観光に訪れてくれるかもしれ  
ないから
- ・自然豊かな大野市でホッとしてもらえたら、と思います。都会の人、忙  
しい人にこそ自然の音(小川、鳥やカエルや鈴虫などの鳴き声など)で癒さ  
れてもらいたい。ミセスが大野で撮影をしてくれたように。外国の方々には  
日本のマナーと日本人の大切にしている常識を理解してもらって観光に  
来ていただきたいと思います

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・大野は、ただでさえ少子化が進んでいるので多くの人に認知してもらい、最終的に人口が増えてほしい
- ・訪れる日本人の多くは、大野の原風景に魅力を感じていただけのものと思っています。引いては外国人にもその魅力が伝わることを期待します。そうしたことが大野のまちづくりを推進する原動力になると確信しています
- ・人口、交流人口が少ない市だと思うので、国籍問わず、大野に来てくれる人がいるならありがたいことだと思います
- ・両方：外貨の獲得、外国人：自然景観や伝統文化など魅了ある資源が感動を与える
- ・経済効果が期待できる。また、大野市は閉鎖的な部分も感じるので、日本や外国の観光客に来てもらうことで、刺激にもなると思う
- ・日本人観光客が増えることで知名度も上がり、国内から人気になるから。外国人観光客が増えることで世界に魅力が知りわたり、国際化が進むと思ったから
- ・どちらも町の活性化につながる。外国人の観光者に対する批判も耳にするが、大野では聞いたことがほとんどない。積極的に受け入れていく方が良いと思う
- ・外国の方達に市内の魅力を知ってもらい、経済が回れば街がより良くなると思うから
- ・人口が増えるかも
- ・いろいろな国の人に日本のことを知ってほしいから
- ・日本人：都市部の人に自然を感じてもらおう。外国人：日本の地方田舎の体験
- ・観光客が多面で増える事は大野市の認知度拡大に大きな影響があり、良さが伝わればリピート訪問や移住に発展するなど、人口減少対策の観点からも多くの人に大野市を認知してもらおう事はいい事だと思う
- ・まちの知名度が上がることで、賑やかになることで、産業振興に繋がることを期待する
- ・日本人であれ外国人であれ、大野市を訪れてくれる人が増えれば、活気づくしお金もいっぱい落としてもらえると嬉しいから。定住を考えてくれる人もいたら、人口も増えていいと思う

- ・観光地として市が発展する。観光産業で雇用が増える。観光客が増えればホテル、飲食店の企業誘致が見込める
- ・どちらとも交流人口が増えるのは、大野市の人口が増えることにつながるのでウエルカム
- ・日本人・外国人共通ですが、観光客が増える事は地域での消費が多くなり、地域の産業の活性化にも繋がります。また、外国人など車を持たない方の来訪は公共交通機関の利用促進にも繋がり、公共交通機関にも良い影響を及ぼすと思われます
- ・あまり産業らしい物が無いから、せめて観光で大野を活性化して欲しい
- ・人種関係なく、観光で大野に来るにはとても不便な所なので大野に来たい、来る、それだけで凄い事だと思う
- ・観光がきっかけで大野市を知り、興味を持ち、定期的な訪問や、ふるさと納税などにつながる可能性がある
- ・観光客が増えるのは良いことだと思う。しかし見どころを増やす改善をすると良いと思う。次につながるのを増やすため
- ・人口が減少必至の状況下で大幅な経済規模縮小を緩和するためには、製造業で移出により外貨を獲得するか、IT産業でロケーションの不利を克服するか、観光振興に頼る必要があると考えるから
- ・日本人：市内事業者が稼いで収入が増えるから。外国人：日本人だけの観光客では増えない
- ・日本の文化（マナーを含めて）を知りたい、学びたい、味わいたいというインバウンドは大歓迎
- ・マナーの良い外国人であれば、歓迎します
- ・日本人、外国人、どちらもマナーを守って迷惑行為をしない方ならウエルカムです
- ・マナーの良い外国人であれば、多く来ていただきたいと思います。
- ・活性化につながるから。外国人もルールを守ってくれれば歓迎する
- ・より町が良い町になるし、その地域の魅力や歴史を知ってもらえるから。また人口が少なくなっている所以その地域に住みたい人など増えてほしいからです
- ・どちらも大野にとって良いことだと思うから
- ・大野市のことをより多くの人に知ってもらえるから

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・日本人観光客が増えることで、大野市の知名度向上に期待できる移住や創業等につながっていくことが期待できる
- ・日本人、外国人歓迎。情報収集源であるフェイスブックやインスタグラム、グーグルマップをもっと更新すると、海外客が来ると思う。県外の日本人客もそう。大野市内の店舗の経済を回すためには観光客が重要だと思うから
- ・国内国外からの資金が流入し、活性化につながる。若者の起業が増加すると思われる
- ・交流人口が増加することで、市内の活性化につながるため
- ・日本人、外国人共に消費する場所があれば、消費したいものがあれば、消費拡大、税収の増が期待できる。自然豊か、星がきれい、城下町では、消費は出来ない。特に訪日客の宿泊旅行平均値は日本人客の約3倍使っているとされています。大野市ではどうでしょうか？
- ・日本の人にも知ってもらえるから。あまり有名なところが少ないから
- ・日本人観光客や外国人観光客が増えることで、SNSで情報が広まって、より経済が回ってより良い地域になると思うから
- ・日本人の観光客は、大野市の良いところが全国に広まることのできるから。外国人の観光客は、日本のいいところを見つけるきっかけになるかもしれないから
- ・日本人・外国人問わず、観光客が増加し、地域にお金が落ちれば活性化につながる
- ・どちらにしても、大野のことを知って、来てもらっているから
- ・今はまちの賑わいが出ることが最も重要なことだと思うので、治安等の問題はその後でいいと思うから
- ・大野の魅力を外部に発信することができるから
- ・県外の人荒島岳のある景色を見て素敵だと言っていたのを聞いたこともあり、市内の人にとっては日常すぎて需要の無いことにも価値が見いだせる可能性があると思うから
- ・魅力を発信したらその効果として観光客に来てほしい。観光客が増えれば経済効果もあがると思う。大野市の賑わいが増えるといいと思う
- ・日本人にも外国人にも幅広く興味を持ってもらえることはいいことだと思う

- ・地域の活性化
- ・市の財政が潤うのではと思う
- ・観光に来られると少なからずお金を使っただけなので、良いことだと思います
- ・地元を知って頂ける良い機会
- ・日本人、外国人問わず、観光で大野の魅力に気づき、それをきっかけに移住してくる人が増える可能性もある。良い所もあるが、全体的に乾ききっているので、活性化にもなり良いと思う
- ・日本人も外国人も観光客が増えるのはうれしいから
- ・日本人でも大野の魅力を知らない人が多いと思うから。外国人に大野の魅力を知ってもらいたいから
- ・外国人が増えれば、経済は効果があると思う。一方で言葉や考え方の違いなど、観光客では馴染まない部分もあると思う
- ・マナーの悪い外国人は来てほしくないが、もっと欧米の方にも紹介されるといいと思う。日本人でも観光マナーは悪いが、お金を大野に落としてくれる工夫が必要。道の駅の野菜がスーパーより高いのはどうか
- ・日本人は歓迎、外国人は苦手
- ・言葉の壁
- ・日本人：市内産業の活性化と観光地として選ばれることで市民の自信と誇りにつながる。外国人：オーバーツーリズムが話題になっており心配
- ・日本人観光客の方にはもちろん是非来ていただき大野の魅力を感じてほしいし、外国人観光客の方は日本人観光客より発信を上手に沢山してくれると思うから。ただし、日本人観光客、外国人観光客両方とも、迷惑行為などは起こさないでほしい
- ・日本の観光客が訪れることはうれしいことだが、外国の観光客が多く訪れるようになると言語が通じないなどの問題が少し心配になるから
- ・県外からの観光客は大野の認知度の向上や新たな観光客の誘致につながるから。外国人はマナーの観点から良い人と悪い人がおり、ポイ捨てや住民に関係する迷惑行為があるかもしれないから

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・日本人が大野に来て自然体験などを通して大野を知ってもらえると、移住などにつながることもあると思うから。いろいろな国の方が混ざっているのなら良いが、一つの国の方が集まって集団で暮らし始めると、今までのように暮らせなくなるかもしれないから
- ・外国人がマナーを守りながら住んでくれるかどうか
- ・外国人の場合、マナーを守って住んでくれるかどうか
- ・マナーの問題
- ・マナーの問題
- ・風紀が乱れる
- ・治安が悪くなりそうだから
- ・日本人の観光客が増えることは良いと思うが、外国人の観光客が増える事による治安の低下が不安である
- ・インバウンドのマナー
- ・外国人が増えることで犯罪が増えそう
- ・中国の団体客は遠慮したい
- ・外国人観光客が増えたことで修学旅行に行く学生が観光地で学ぶことが満足にできずに帰ってくる話を聞いたので。日本国内を旅行したくても外国人が多くて子連れだと行くことを躊躇してしまう。旅行に行っても中国人のマナーの悪さでこちらも嫌な思いをすることがあったから
- ・中国人は来てほしくない
- ・日本人：田舎の古い文化などを理解し大切にしてくれる。外国人：観光に来て、自国のまま行動し文化を傷つける。犯罪目的で来る者がいるので不安に思う
- ・日本人：いろいろ福井大野を知ってもらえる。外国人：交流はよいことだか、偏見かもしれないが犯罪が増えそうで怖い
- ・マナーを守ってくれる観光客なら良いので、外国人はあまり受け入れたくない。日本の観光地で外国人のマナーの悪さを目の当たりにしたので。
- ・日本人は自国をよく知らないで海外に行くよりもっと身近でよいところをみるべき。外国人は日本のマナーで楽しむべき。閉店時間を気にしないなど。
- ・治安、環境破壊
- ・インバウンドの対応が大変そう

- ・日本の観光客が増えると商店も利益率がでるし街中も賑やかになる。カフェも増える。外国人はマナーが悪そう、怖い感じがする
- ・日本人は、田舎にゴミを捨てていき、マナーが悪い。外国人は今のところよく分からない。和泉地域に医療施設(特殊医療含)や介護施設等を誘致し中部関西等の拠点にすると良い
- ・日本人外国人共に大野でお金を消費してくれることはありがたいことであるが、犯罪が増えることが懸念されるので、どちらとも言えない
- ・大野市の人口は増えてほしいと思うが、観光客がうじゃうじゃ来て騒がしいのは嫌
- ・全体的に言葉の壁があるから
- ・ゴミ問題、マナー問題
- ・外国人が多すぎる
- ・外国人はマナーが悪いから
- ・人が増えることで産業が栄えるが、特に外国人に対して風習、慣習の違いがあり治安が不安
- ・よい意味での静寂がなくなるから
- ・マナーや考え方の違い等で住んでいる大野を汚して欲しくないから
- ・外国人は慣習の違いがあり、対応に苦慮すると思う
- ・文化の違い
- ・外国人が増えることによってトラブルも増える。
- ・マナー
- ・観光資源は魅力的だが、外地の人に影響され、大野人の素朴さが薄れていく気がします。(少しは「てなわん」ほうがいいのでしょうか)
- ・日本人だから大丈夫だとは限らないがニュースを見ていると外国人は素行不良だと思う。治安も悪くなりそう
- ・外国人はマナーが悪い人が多い
- ・民度の差があるから
- ・文化的マナーを知らない海外の人は遠慮してほしいと感じる瞬間はあります
- ・外国人悪い点：落書きゴミ問題騒音。外国人良い点：お金を落としてくれる

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・日本人の移住者が増えるのは歓迎なので、観光に来て大野の魅力を知ってもらえると嬉しい。外国人には移住までいなくても良いが、ネットでの発信元にはなると思う。ただ外国人の移住者が増え続けた場合、治安の面では心配。日本のルールに沿う基準などを設け、違反した場合は、相応の罰則があることを了承してもらうなどの対策を打ち立てたうえで、移住の受け入れをするなどが必要と思う
- ・外国人のマナーの悪さが気になる
- ・日本人は狭い道に広がって歩くので邪魔になる。外国人は臭いし、良いイメージがない
- ・観光客として単体で見れば良い人が多いが、日本に来ている就労者が同郷の集まりで観光にきた場合、気が大きくなるのか傍若無人だったのを見たから。大野じゃなくてもいいだろうと感じた
- ・外国人：言葉、習慣の問題がある
- ・マナーの悪さなどが気になる
- ・オーバーツーリズムにならない程度に賑わって、市内にお金が落ちると良いと思う。迷惑行為が増えるならNG
- ・日本人はマナーをある程度守れる。外国人はマナーがわかっているかわからない
- ・日本人なら、マナーを心得ているが、外国人は、信用できないから
- ・外国人が増えると日本の生活を乱される
- ・外国人のマナーがどこまで大丈夫か心配です…日本人はもっと、修学旅行や、遠足など、子供達が来られる環境になるともっと良いと思います
- ・日本人、オーバーツーリズムにはならないと思うから。外国人、治安が悪くなるのが困るから
- ・日本人の方が話をしやすいので
- ・外国人(就労で来られている方含む)のマナーが理解できないことがある(途上国から来られる場合)
- ・日本人は観光業の発展、外国人はマナーの悪さと文化の違い
- ・他県の人に大野市の歴史や自然を知ってほしいが、海外の人によって環境など変えてしまわれることは好まない

- ・日本人については、認知度が低いのでどんどん来ていただいて、良いところを友人や知人等にPRしてもらえるので。外国人については、マナーやルールが理解されていないので来てほしくない
- ・行儀が悪い外国人もいるので、嫌だ。良いか悪いか見た目では判断出来ないし、文化の違いはどうしようもない。来るな、などとは言えないし、行政は、治安だけは守って欲しい
- ・外国人(主に中国)はマナーの水準が低すぎる
- ・以前有名な人が講演か何かで来た時、道が大渋滞になったのを見た。たくさん人が集まったとしても、狭いから人が溢れてしまうと思う。大野市の容量をよく考えたほうがいいと思う。また、いい人もたくさんいると思うけど、中国系の観光客は買わないのにお土産をやたら触ったり、場所取りをしたり大きな声で話したりと、マナーが悪い人をたくさん見たから。そういう観光客を呼ぶなら嫌だ。それから、地下水を使っているのに洗剤を垂れ流ししている家が多くても何も規制していないし、魚やきれいな花が咲く藻が生えている水路を、平気でコンクリートで固めてしまうような時代遅れな事をしている大野を、外国人観光客は喜ぶと思えない
- ・海外の方との文化の違い
- ・日本人にはもっと良い所を見て欲しい。外国人にも知って欲しいけどマナーの面に関して怖い気がする
- ・外国人は行儀が悪いイメージがあります
- ・日本人：日本の風景、風習と日本人としての奥ゆかしさ、らしさを再認識できる地域の大野を誇っていきたい。外国人：単なる好奇心や愚行で、穏やかな暮らしを脅かされることを排除したい
- ・オーバーツーリズムの話もあるが、雇用外国人も含め、増えすぎると生活や日常のルールが破られ、治安を含め、住みにくい地域になってしまう気がする
- ・外国人のマナー違反对策が大変かと思えます
- ・お金を落としていってくれるので観光客は多い方が良い。だが住まれると地域の文化や治安が崩れるので住んで欲しくはない
- ・文化が違うのでわかりあえないのでは？
- ・日本人は、いろんな視点を持つことができるから。外国人は、マナーが悪かったりする人がいると迷惑になるから

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・外国人はマナーがなっていない可能性がある
- ・どちらとも福井の魅力に気づいてくれるかもしれないが、外国人観光客は色々ニュースで問題になっているから少し不安
- ・迷惑行為をする人がいるから
- ・外を歩いている人がほとんど外国人でありあまり好まないから
- ・悪い人がいないって事はないので対策があればいいと思う
- ・大野にお金が落ちるから。マナーの面などでは外国人観光客に不安もある。
- ・外国人観光客については、言葉が通じないことが不安に思う
- ・外国人は文化の違いがあるため
- ・外国人のマナーや生活習慣の違いなど
- ・外国語を話せる人材が少なく思うので、トラブルの元になりそうで不安
- ・外国人観光客について、文化の異なる国の人たちを受け入れできる対応人員的な余裕がないと思うため
- ・外国人はマナーが悪そうだから
- ・お店の人も高齢者が多いので、外国人対応は難しいと思う
- ・外国人を受け入れる体制が万全ではないと感じるから
- ・同じ日本国民に福井を知ってもらえるのは良いと思う。外国人は、マナーがしっかりしている方は大歓迎だが、たまにルールを守れているか疑問になるような方はあまり良い気がしない…
- ・日本人観光客が増えることによって大野の魅力を知る人が増え、中には大野に貢献したいと思う人が増える可能性があるから。外国人観光客が増えることによって大野に貢献したい人が増えるかもしれないが、一部の観光客によってルールを守らないことにより大野の豊かな自然を脅かす可能性があることや外国人が増えることによって大野市民の暮らしが窮屈になる可能性があるから。（日本人の中にもそのような人がいる可能性はあるため一概には言えない）
- ・どちらとも大野市に来てくれる人が増えるとそこから興味を持ってもらえたり、大野市の魅力がさらに広がったりするので良いと思う。しかし、外国人観光客が増えると、どうしてもマナーの違いや文化の違いが出てしまい、悪い面が出る場合もあるので、外国人観光客については「どちらとも言えない」を選択しました

- ・地域の持続的な発展のためには、外貨を稼ぐことが重要であると考えます。観光交流人口が増加することで、地元企業の活性化や自治体の財政健全化につながるため、一定程度「オーバーツーリズム」と言われるほどの水準まで観光客が増えることを期待します。その実現に向けては、宿泊施設の整備が不可欠であり、特にビジネスホテルの不足は早急に解消すべき課題だと考えられます。まずは日本人観光客の誘致が基盤として重要ですが、外国人観光客は一人当たりの消費額が大きく、地域経済への波及効果という点で大きな魅力があります。一方で、文化や生活習慣の違いに起因するマナーやモラルの問題への配慮も、同時に検討していく必要があると考えます
- ・日本人が来る事でふるさと納税寄付が増える、外国人が来ても言語通訳不足と歴史的遺構等がわかりにくいなど
- ・観光客が増えても、お土産等の売上げがある店は限られているから
- ・移住者が多く感じるので、観光で訪れた人に大野の魅力が伝わると、さらに若者が増えるのではないかと期待できる。外国人は、英語が通じる場がどれだけあるのか分からないので、日本語のわからない人をサポートできるのか心配
- ・観光客誘致にお金を使って、これ以上の市民サービスの質の低下が心配
- ・日本人はもっと大野の魅力を感じてほしいから日本人観光客はいいと思う。外国は大野とかあんまり有名ではないのでお勧めはしないかなって思ったから
- ・景気が良くなるから。たまにルールを守らない外国人の方がいるから
- ・基本は日本の方、価格の差別化で外国人。ただし外国人は来てほしい人をターゲットとすべき
- ・観光に来ている外国人の方、日本人の方が礼儀正しいので嫌な思いをした事がないから
- ・人口減少が進み、市民の消費だけでは衰退していきます。観光客による消費やにぎわいが必要だと思います
- ・この質問の意図がわからない。外国人だからダメではないし、日本人だから良いとは思わない。住んでいる市民にとって観光は何がメリットですか、しっかり示して進めてください

# 市民アンケートの結果（回答数：509）

- ・違う意見で恐縮ですが、まずは地元民で賑わう街作りをしてほしい。地元民が楽しんでいれば自然と観光客は増えると思います
- ・大野市の良さを知ってもらうには、実際に足を運んで体感してもらわないといけないと思う。そうして良さを感じた人の中から、大野に住もうとか大野で働こうという人が出てくるのではないかと思う
- ・日本人に魅力がある町ではない。外国人に魅力がある町ではない。もっと頑張ってもらいたい
- ・近年、勝山市への観光客数が増加しています。町づくり会社などが積極的に国内や海外へ発信していることで増加傾向にあると感じます。大野市もさらに、ふるさと発信を行い、大野を知らない人がぜひ行ってみたいという思いを持っていただけるようなプロジェクトを立ち上げると良いのではないかなと思います。また、外国人の観光客数についても、勝山市は昨年全国2位という報告もあり、越前大仏においては数年前の24倍にも伸びています。隣接する大野市もたくさんのお見どころがあることを考えると、これまで以上に外への発信が必要かなと考えます
- ・大野市にお勧めできる所が少ない。飲食店も少なく、場所も分かりづらい
- ・観光ではなく労働環境改善し、域内需要を増加させる施策の方が、変動が少なく良いと思うから
- ・まず母数を増やして観光業の収入を全体的に上げるべき。勝山の観光客を取り入れるなら、人種の選り好みをしていられないと思う。勝山は子どもを産んだり、新しく家を建てたりする際にも支援の制限が低くて羨ましい。聞きたいことと違うとは思いますが、勝山城下のソフトクリームやユメオーレのように、おおの結ステーションに寄ってもらう1つ以上の名物を作って欲しい。または誘致してはどうか。今のままだと、勝山から足を伸ばす価値観を地元民でさえ感じない
- ・来られた観光客に良い印象を持ってもらうための受入や対応の整備が観光客を増やす前に必要不可欠である
- ・日本人、外国人が増えても興味がない
- ・身元がしっかりしていれば、外国の方の心配が無くなる
- ・日本人、外国人にもあまり良い場所がありません

- ・大野市の人口減少には歯止めがかからないので、日本人、外国人を問わず、交流人口を増やせるかどうかで明暗が別れると思います。
- ・観光客頼りの経済は場当たりの。農業、製造業、情報、教育など、ものづくりが経済の基本と考えるから
- ・大野市に限って言うのであれば、日本人であろうが外国人であろうが、そもそも観光客受け入れの受け皿が出来ていないように思うので、その整備の方が先だと思う。もう廃業されているキャンプ場や公共施設の看板撤去やHP等の整備、宿泊施設や観光施設の整備(例えば英語対応スタッフの雇い入れや駐車場の整備など)、観光地のサービスの充実(一日中遊べる、何度も訪れたいと思う内容の見直し)、やるべき事は沢山あると思うので。まずは大野市民が、ここに来てここで遊ぶといいよ、ここはこれが充実しているし、子ども連れならここ、名産ならここここで食べられるよ、泊まるならここ、日帰りならここがオススメと、スラスラと言えるような場所を増やすことが先ではないでしょうか
- ・日本人は日本国内のことは知っていると思うが、外国人の方々は視野を広くもっていく必要があると思うので、日本人、外国人問わず大野市も選択肢に入れてくれるようにもっとPRをしていったほうが良いと思うから
- ・大野市の良い所を世界に発信してほしい
- ・観光客数自体を増やす必要がある
- ・特に気にしていないから
- ・あまり関わらないから
- ・あまり関わらない